

第 36 回武蔵野市地域公共交通活性化協議会 次第

(令和 6 年度 第 2 回)

令和 6 年 11 月 18 日(月)
午後 3 時～午後 5 時
市役所 8 階 811 会議室

1. 開 会

会長挨拶

2. 議 事

(1) 協議事項

武蔵野市地域公共交通計画の策定について

- ① これまでの振り返り
策定スケジュールの確認
- ② 現況データ整理・分析について
- ③ 交通事業者ヒアリング結果について
- ④ 住民グループインタビュー結果について
- ⑤ 現計画の事業評価・検証について
- ⑥ 利用者アンケート（案）について
ムーバス利用者アンケート（案）
路線バス利用者アンケート（案）
タクシー利用者アンケート（案）
- ⑦ 市民アンケート（案）について

(2) 報告事項

- ① ムーバスお盆ダイヤの実施結果について
- ② ムーバス 7 号路線バス停⑥「地区公会堂」の移動について

3. 閉 会

(裏面あり)

配付資料

- 資料 1 武蔵野市地域公共交通活性化協議会構成員名簿
- 資料 2 武蔵野市地域公共交通計画 策定スケジュール（令和 6 年 11 月時点）
- 資料 3 武蔵野市地域公共交通の現状（現況データ整理・分析）
- 資料 4 住民グループインタビュー結果（概要）
- 資料 5 交通事業者ヒアリング結果（概要）
- 資料 6 ムーバスのコンセプト等の検証
- 資料 7-1 ムーバスの利用状況等に関するアンケート調査（案）
- 資料 7-2 路線バスの利用状況等に関するアンケート調査（案）
- 資料 7-3 タクシーの利用状況等に関するアンケート調査（案）
- 資料 8 現計画の事業評価・検証一覧（令和 6 年 11 月時点）
- 資料 9 地域公共交通に関する市民アンケート調査（案）
- 資料 10 ムーバスお盆ダイヤの実施結果について（報告）
- 資料 11 ムーバス 7 号路線バス停⑥「地区公会堂」の移動について

武蔵野市地域公共交通活性化協議会構成員名簿

六条

令和6年11月18日現在

区分	所属	委員
第1号	武蔵野市長又はその指名する者	武蔵野市 都市整備部長 大塚 省人 オオツカ マサト
		武蔵野市 健康福祉部長 山田 剛 ヤマダ タケシ
第2号	一般旅客自動車運送事業者及びその組織する団体	小田急バス(株) バス事業本部計画部 部長 古谷 弘文 フルヤ ヒロフミ
		関東バス(株) 取締役 運輸部長 土屋 敏和 ツチヤ トシカズ
		京王電鉄バス(株) 運輸営業部 乗合事業担当課長 三浦 裕介 ミウラ ユウスケ
		西武バス(株) 計画部 計画課長 秦野 凌 ハタノ リョウ
		一般社団法人 東京バス協会 乗合業務部長 富樫 秀樹 トカシ ヒデキ
		一般社団法人 東京ハイヤー・タクシー協会 武・三支部 顧問 千田 裕 センダ ヒロシ
第3号	住民または利用者	武蔵野市コミュニティ研究連絡会 青木 一郎 アキ イチロウ
		武蔵野市老人クラブ連合会 会長 木川 憲子 キガワ リコ
		レモンキャブ運行管理者 平野 明夫 ヒラノ アキオ
第4号	関東運輸局長またはその指名する者	国土交通省 関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送担当) 佐藤 義尚 サトウ ヨシヒサ
		国土交通省 関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画専門官(総務企画担当) 中山 俊夫 ナカヤマ トシオ
第5号	一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転手が組織する団体	日本私鉄労働組合連合会 関東バス労働組合 執行委員長 舟山 明久 フナヤマ アキヒサ
		全国自動車交通労働組合 総連合東京地方連合会 執行委員 月村 隆浩 ツキムラ タカヒロ
第6号	学識経験を有する者その他交通会議の運営上必要と認める者	福島大学 人文社会学群 経済経営学類 教授 前橋工科大学 学術研究院 特任教授 (クロスアポイントメント) 吉田 樹 ヨシダ イツキ
		東京都都市整備局都市基盤部 交通企画課 地域公共交通担当課長 武山 信幸 タケヤマ ノブユキ
		武蔵野商工会議所 事務局長 玉田 千尋 タマダ チヒロ
第7号	交通管理者	警視庁武蔵野警察署 交通課長 木下 潤 キノシタ ジュン
第8号	道路管理者	東京都建設局北多摩南部建設事務所 管理課長 犬竹 幹人 イヌタケ ミキト

策定スケジュール（令和6年11月時点）

	令和6（2024）年度												令和7（2025）年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和6年度	(1) 計画準備																							
	(2) 実態・ニーズ把握調査の実施																							
	① 既存資料・データの収集・整理・分析							現況データの整理・分析																
	② 関係者ヒアリング						事業者ヒアリング	まとめ	庁内ヒアリング	まとめ														
	③ ムーバス利用者アンケート調査								準備	実施	集計とまとめ													
	④ 路線バス利用者アンケート調査								準備	実施	集計とまとめ													
	⑤ タクシー利用者アンケート調査								準備	実施	集計とまとめ													
	⑥ 市民アンケート調査										準備	実施	集計とまとめ											
	⑦ 住民グループインタビュー調査							3地域各2回開催	とりまとめ	ムーバスのコンセプトの検証														
	(3) 現計画の評価・検証								ヒアリング結果反映	まとめ														
(4) 地域公共交通を取り巻く課題整理			想定される課題を整理							各種調査結果を反映														
令和7年度	(1) 計画準備																							
	(2) 実態・ニーズ把握調査の実施																							
	ビッグデータ活用・分析																							
	(3) ムーバス事業の評価・検証										各種調査結果を反映													
	(4) 基本的な方針及び目標の設定			想定される方向性を整理							各種調査結果を反映													
	(5) 目標達成のための施策・事業及び推進方策の検討			考え得る施策を整理							各種調査結果を反映													
	(6) 計画（案）のとりまとめ										骨子案の作成													
	パブリックコメント																					実施	結果とまとめ	
活性化協議会						第1回 7/9					第2回 11/18												第6回	
交通事業者分科会						第1回 6/11					第2回① 10/28	第2回② 11/12											第6回	

※実施済み（ヒアリング・会議等）は赤字

第1回 協議会・分科会 議題

- ・策定スケジュール
- ・検討の視点

第2回 協議会・分科会 議題

- 2-① ・現況データ整理・分析 ※
- ・住民グループインタビュー結果 ※
- ・事業者ヒアリング結果 ※
- ・利用者アンケート（案）
- 2-② ・現計画の評価・検証 ※
- ・利用者アンケート（案） ※
- ・市民アンケート（案） ※
- ※ 協議会議題

第3回 協議会・分科会 議題

- ・各種調査結果について
- ⇒ ムーバス利用者アンケート
- ⇒ 路線バス利用者アンケート
- ⇒ タクシー利用者アンケート
- ・市民アンケート（案）
- ・地域公共交通の課題（案）

第4回 協議会・分科会 議題

- 4-① ・ビッグデータ分析結果
- ・市民アンケート調査結果
- ・地域公共交通の課題（修正案）
- ・基本方針、計画目標、評価指標（案）
- ・地域公共交通計画（骨子案）提示
- 4-② ・施策および事業（案）①
- ・地域公共交通計画（骨子案）提示

第5回 協議会・分科会 議題

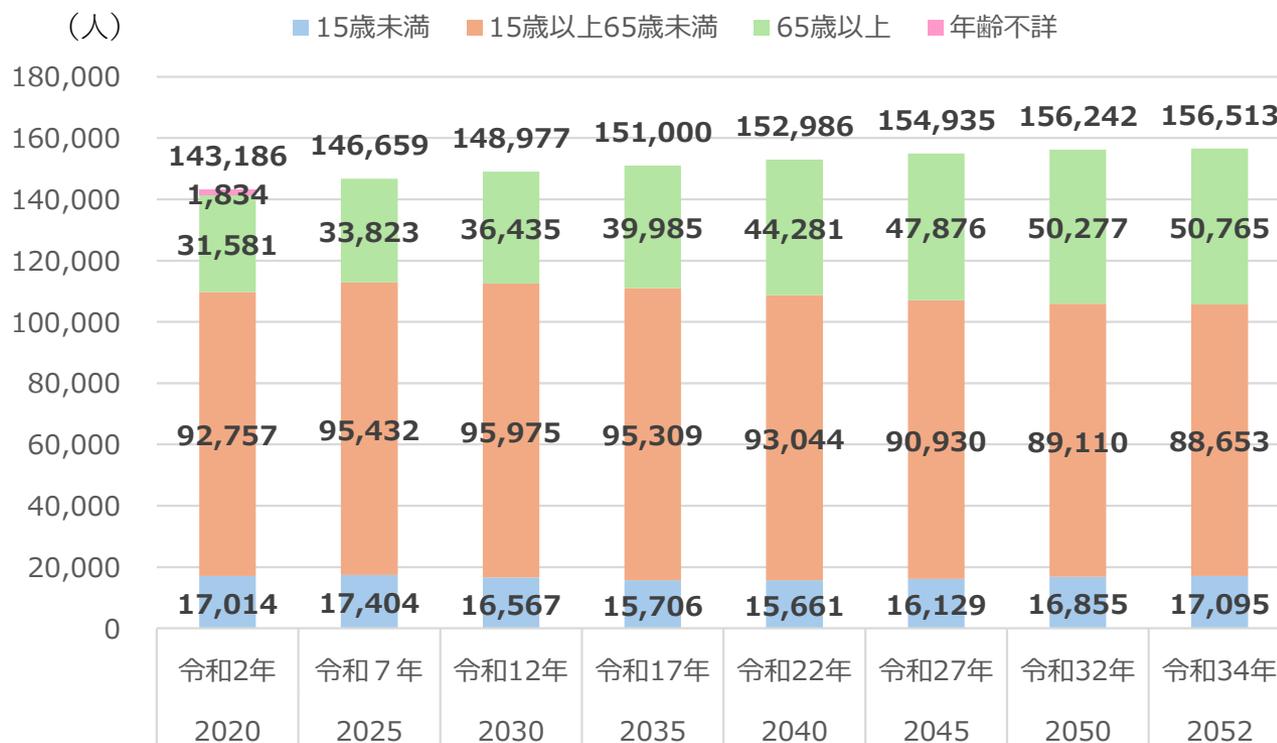
- ・施策および事業（案）②
- ・地域公共交通計画（素案）承認

第6回 協議会・分科会 議題

- ・パブリックコメントの実施結果
- ・地域公共交通計画の承認

人口（総人口の推移）

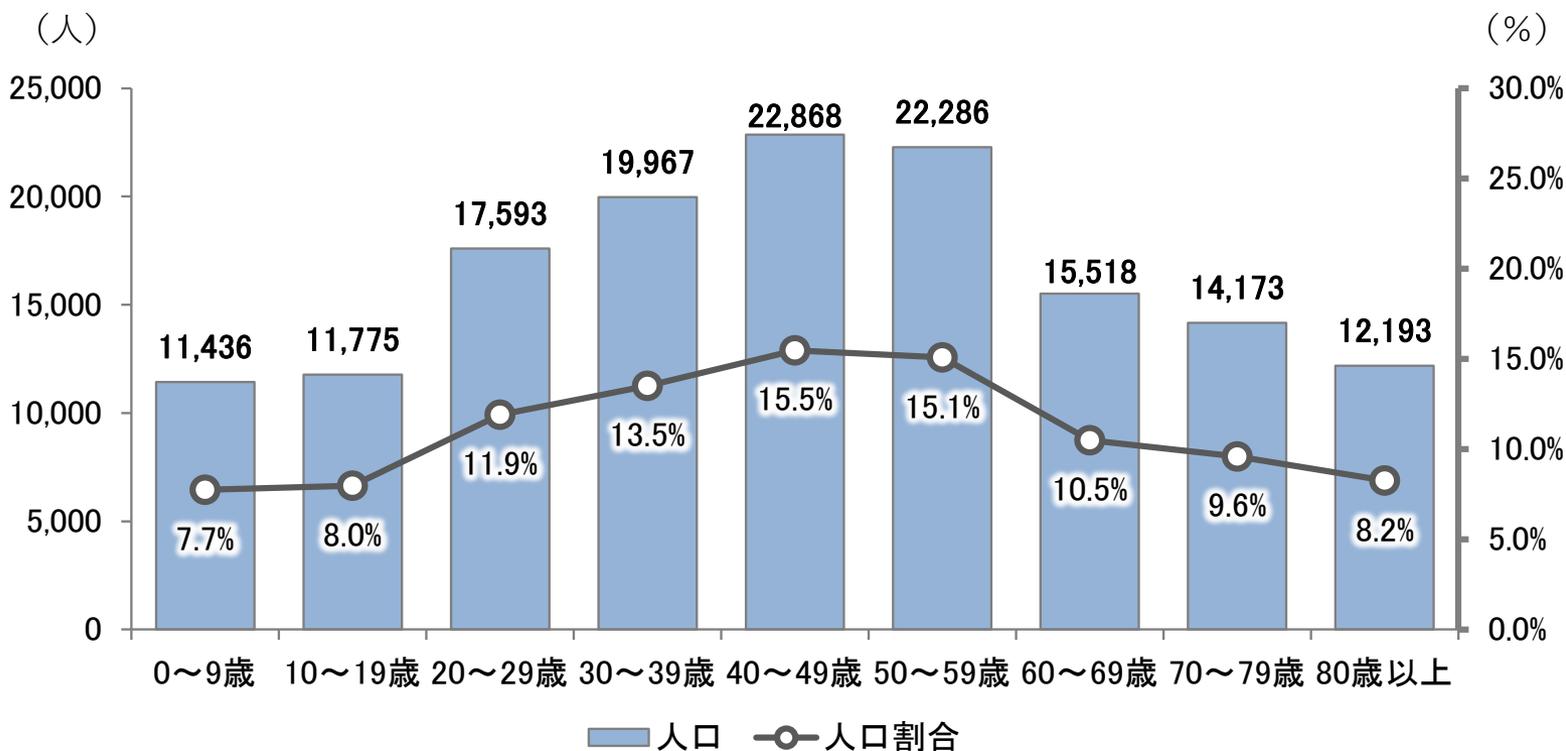
本市の人口は令和2年時点で約140,000人となり、
将来人口推計では、令和27年まで緩やかな増加傾向を示している。



武蔵野市地域公共交通の現状

人口（年代別）

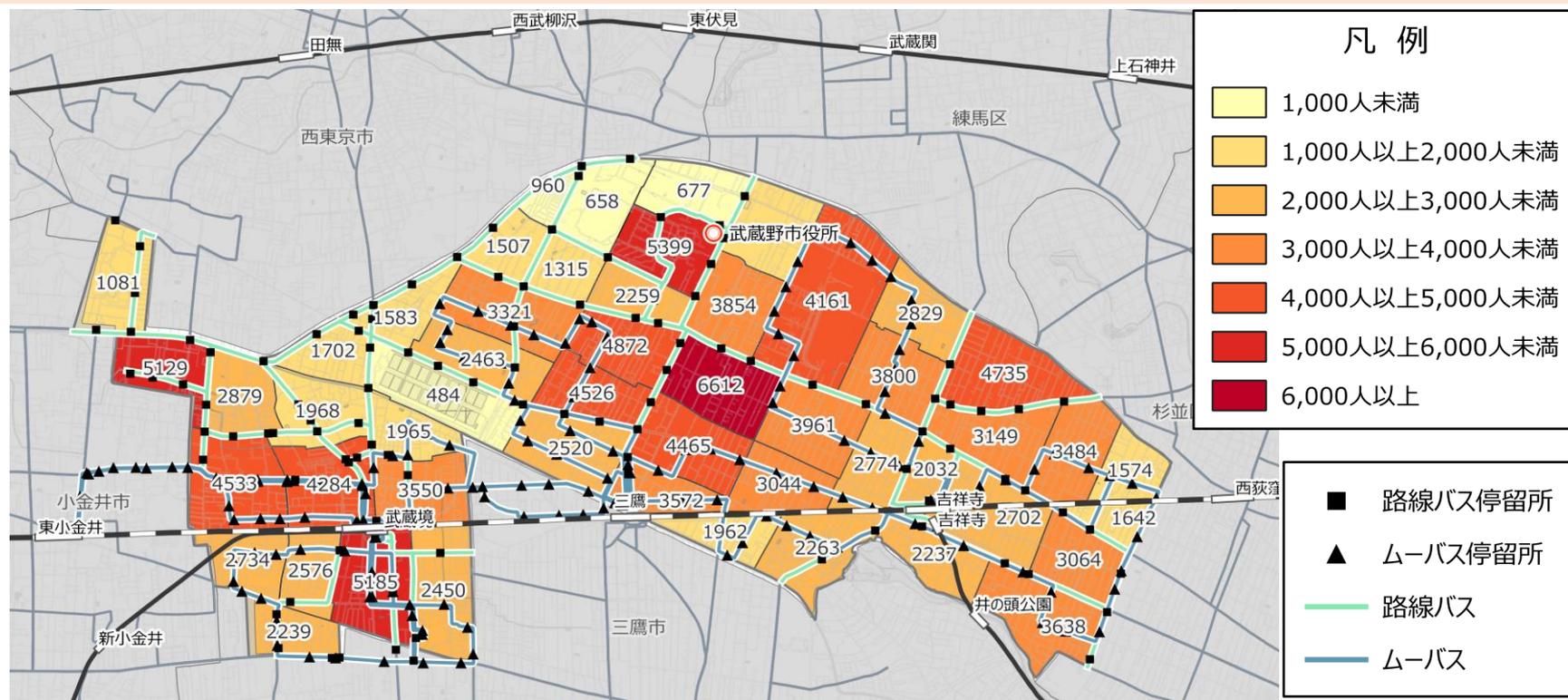
平均年齢は、約45.2歳である。
75歳以上の人口比率は、12.9%（約19,000人）である。



武蔵野市地域公共交通の現状

人口分布（総人口）

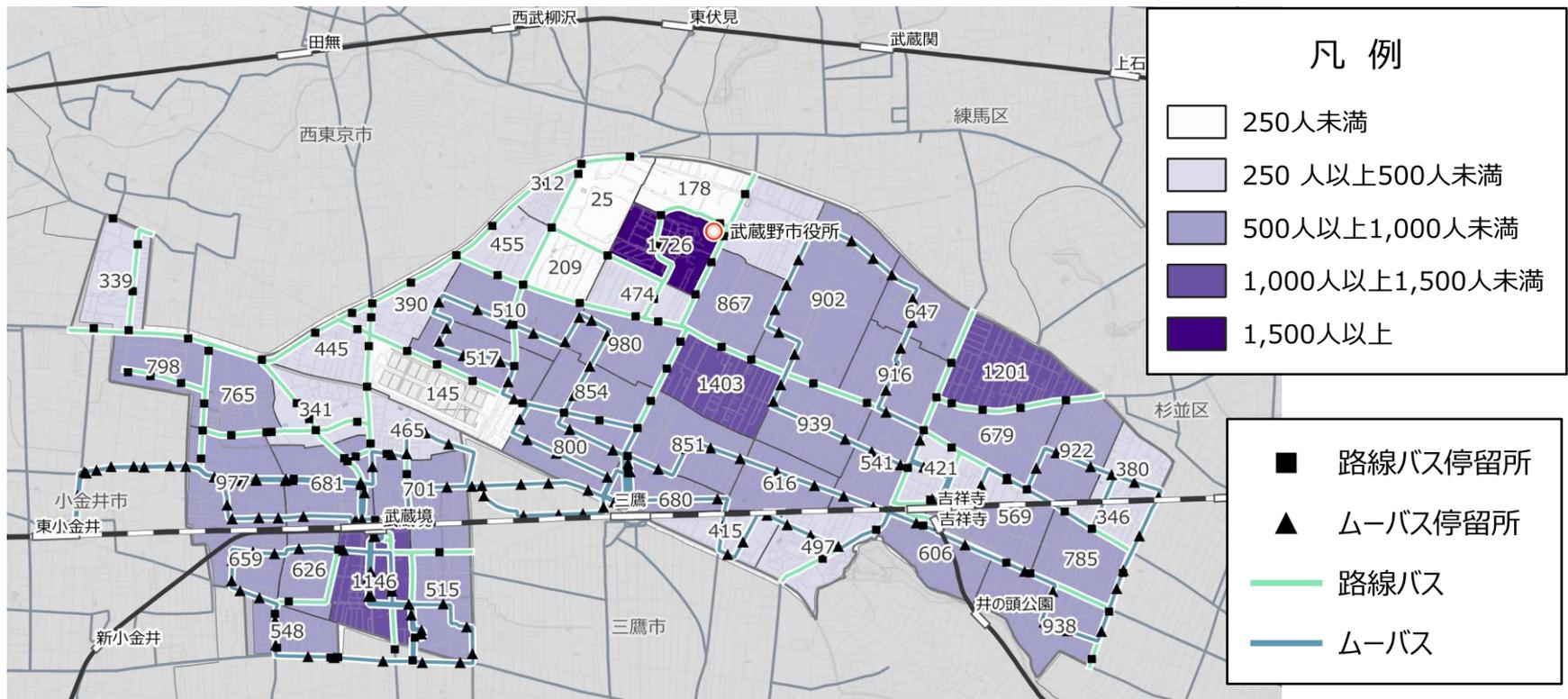
市全体に人口が分布しており、**市全域で人口密度が高い**。
特に、桜堤や中町、緑町、境南町など、大型の集合住宅が立地している
地域や、集合住宅が密集している地域に人口が多い



武蔵野市地域公共交通の現状

人口分布（65歳以上）

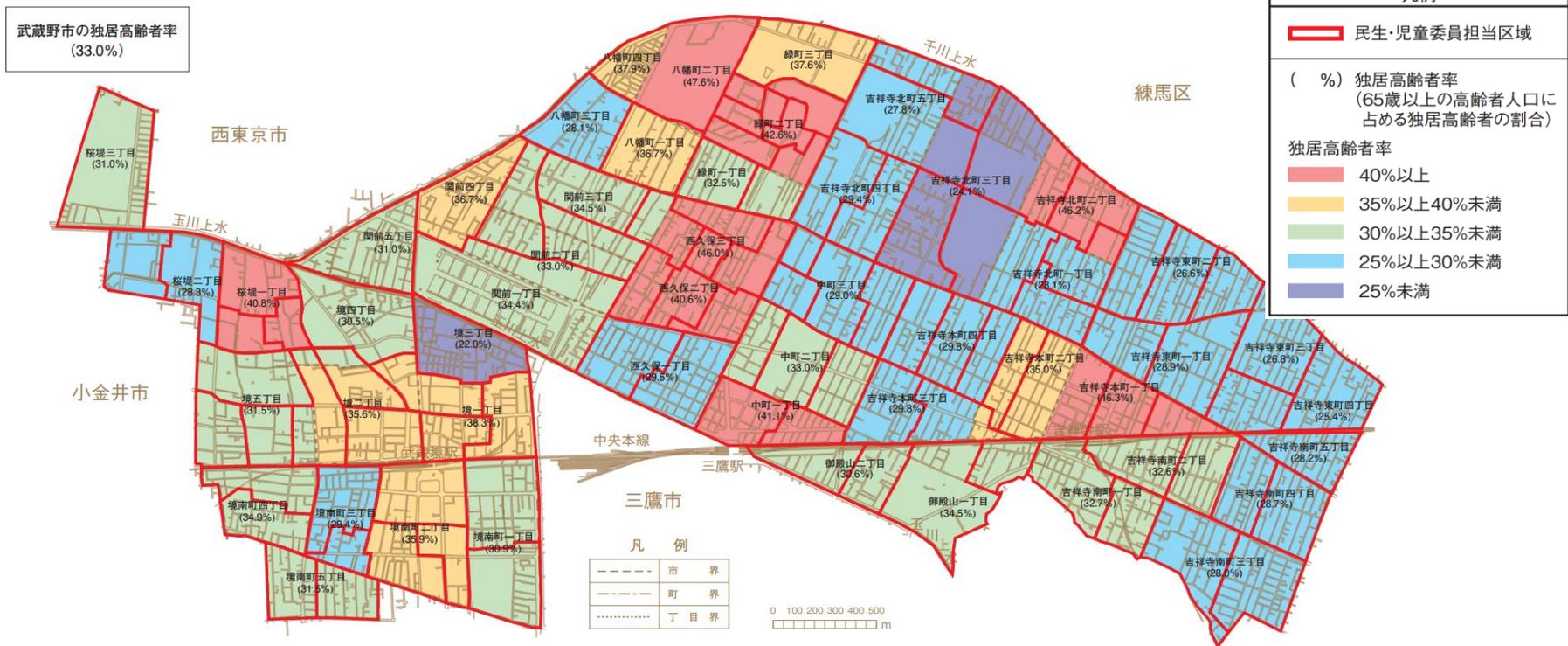
緑町、中町、吉祥寺東町に高齢者が多く居住している。



武蔵野市地域公共交通の現状

人口分布（独居高齢者）

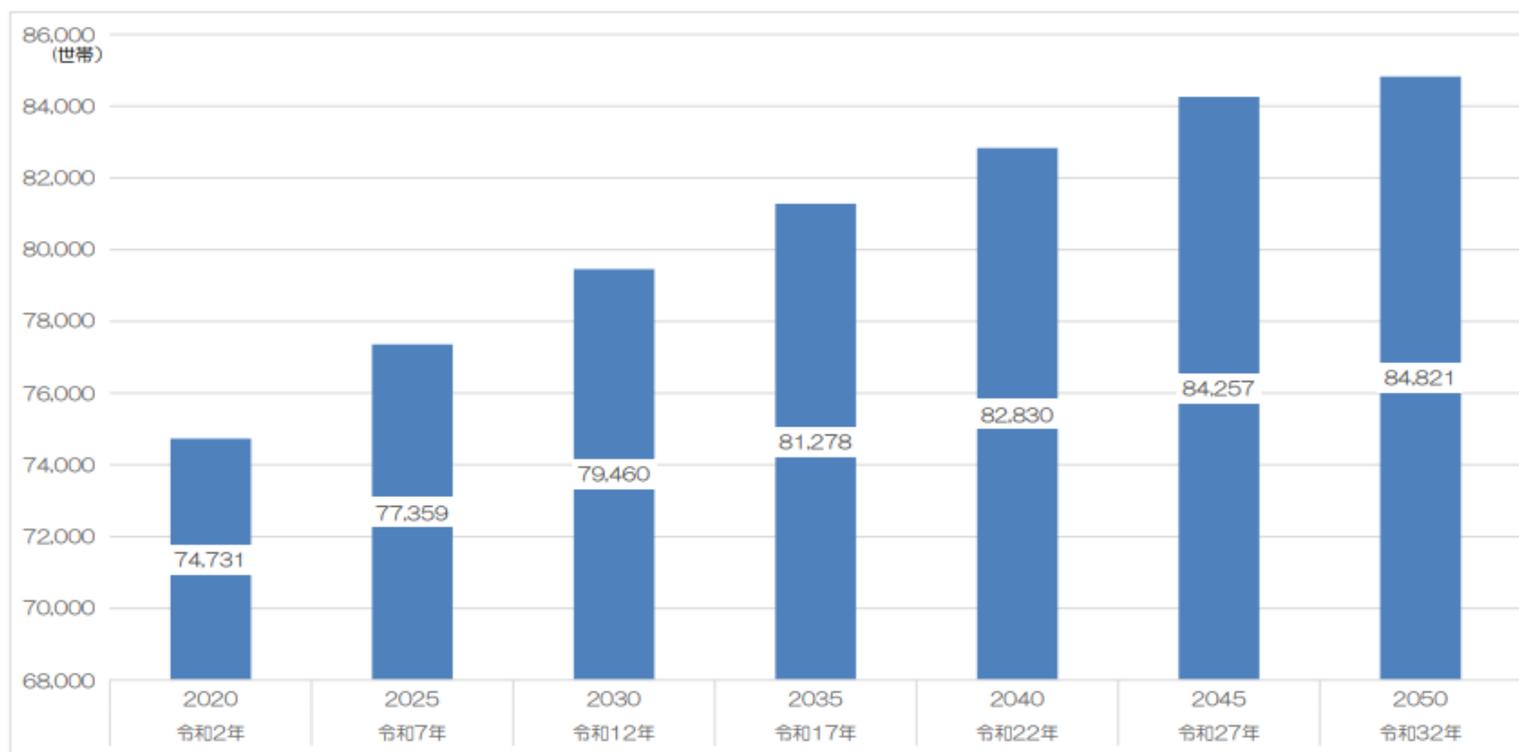
八幡町、吉祥寺北町などにおいて、独居高齢者の割合が高い



武蔵野市地域公共交通の現状

世帯数

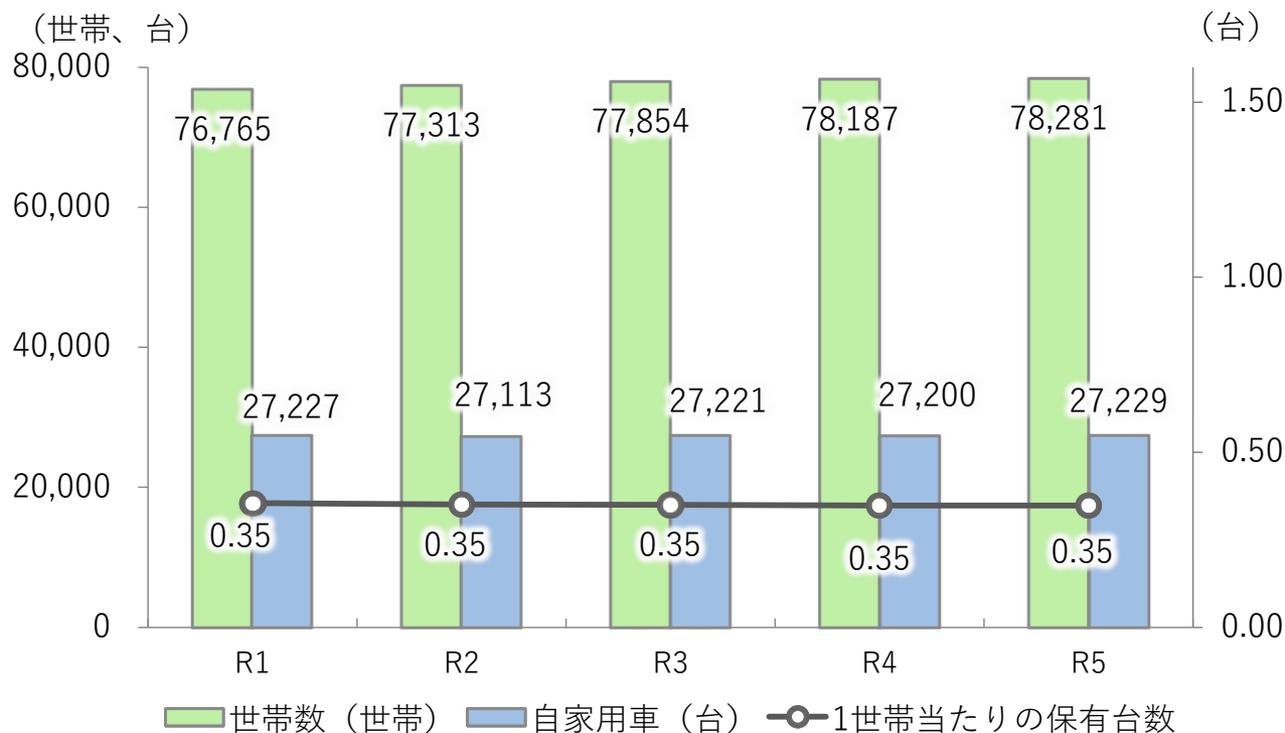
世帯数は微増傾向にあり、令和2年時点で約75,000人である。
世帯あたりの人口は、令和2年時点で約1.9人である。



武蔵野市地域公共交通の現状

自家用車保有台数

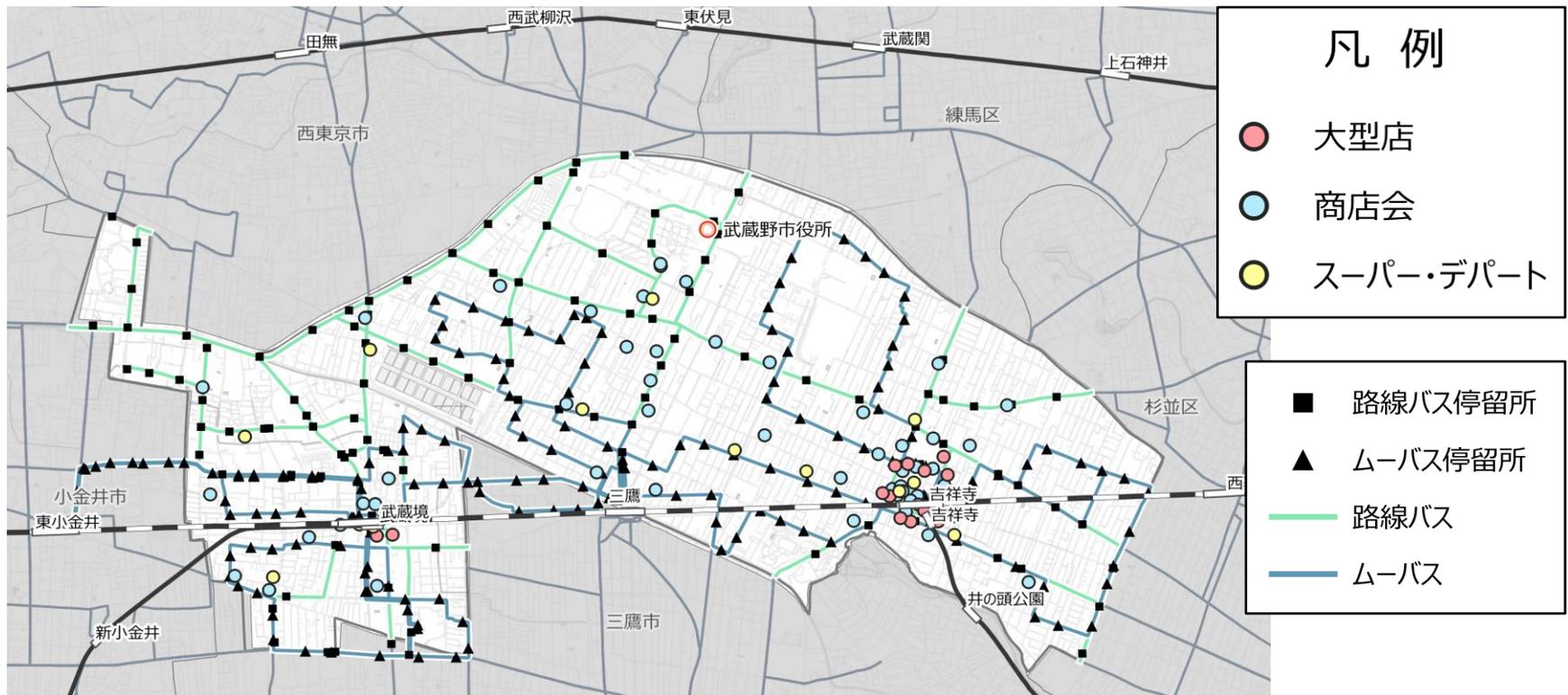
世帯当たりの保有台数は **横ばい** に推移しており、令和5年時点で **0.35台** である。



武蔵野市地域公共交通の現状

施設分布（商業施設）

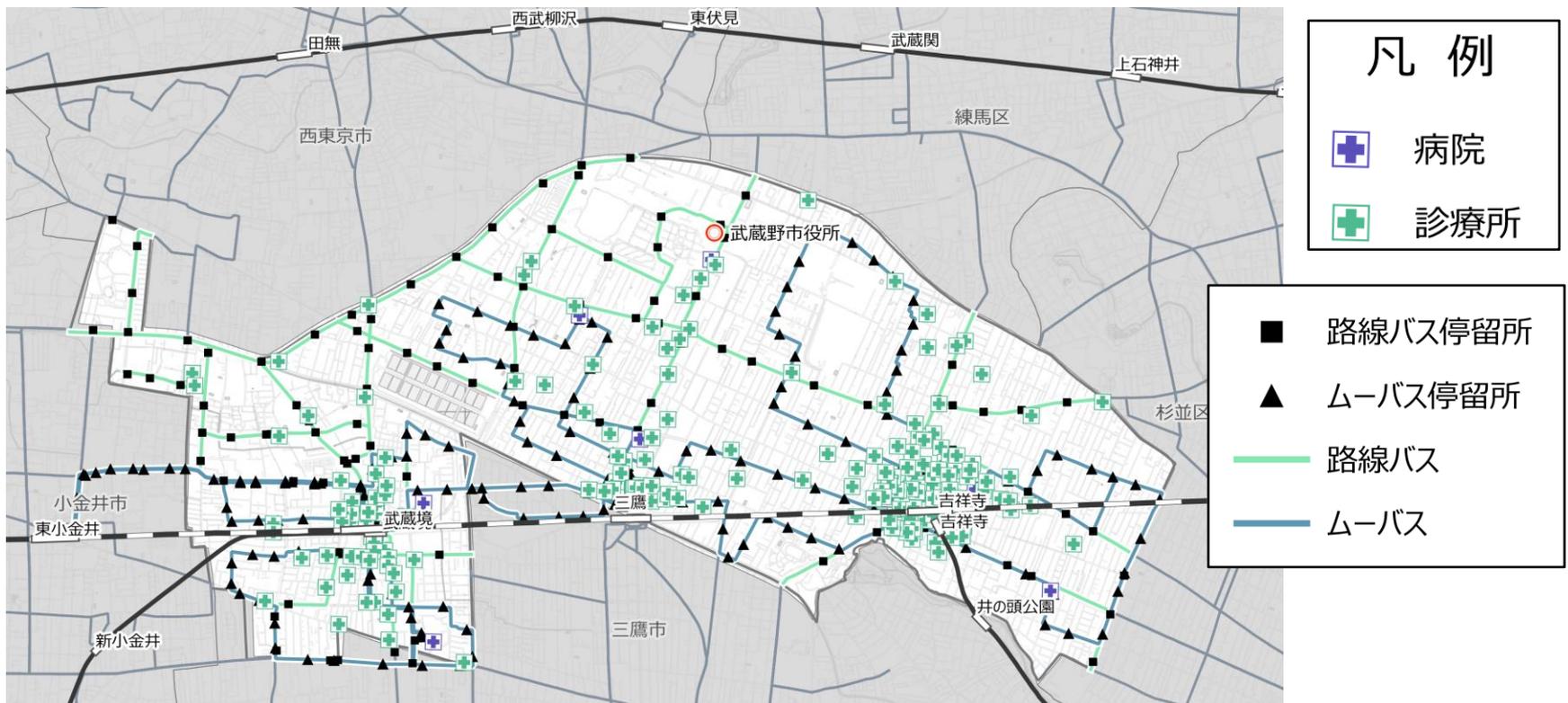
特に吉祥寺駅、武蔵境駅に集積が見られる。
大型商業施設は吉祥寺駅、武蔵境駅周辺を中心に分布しており、
商店会は市内各所に分布している。



武蔵野市地域公共交通の現状

施設分布（医療施設）

医療施設全体としては**市全域に分布**している。
病院は鉄道駅周辺に密集して立地しており、
診療所は鉄道駅から離れた地域にも数多く分布している。



武蔵野市地域公共交通の現状

施設分布（公共施設）

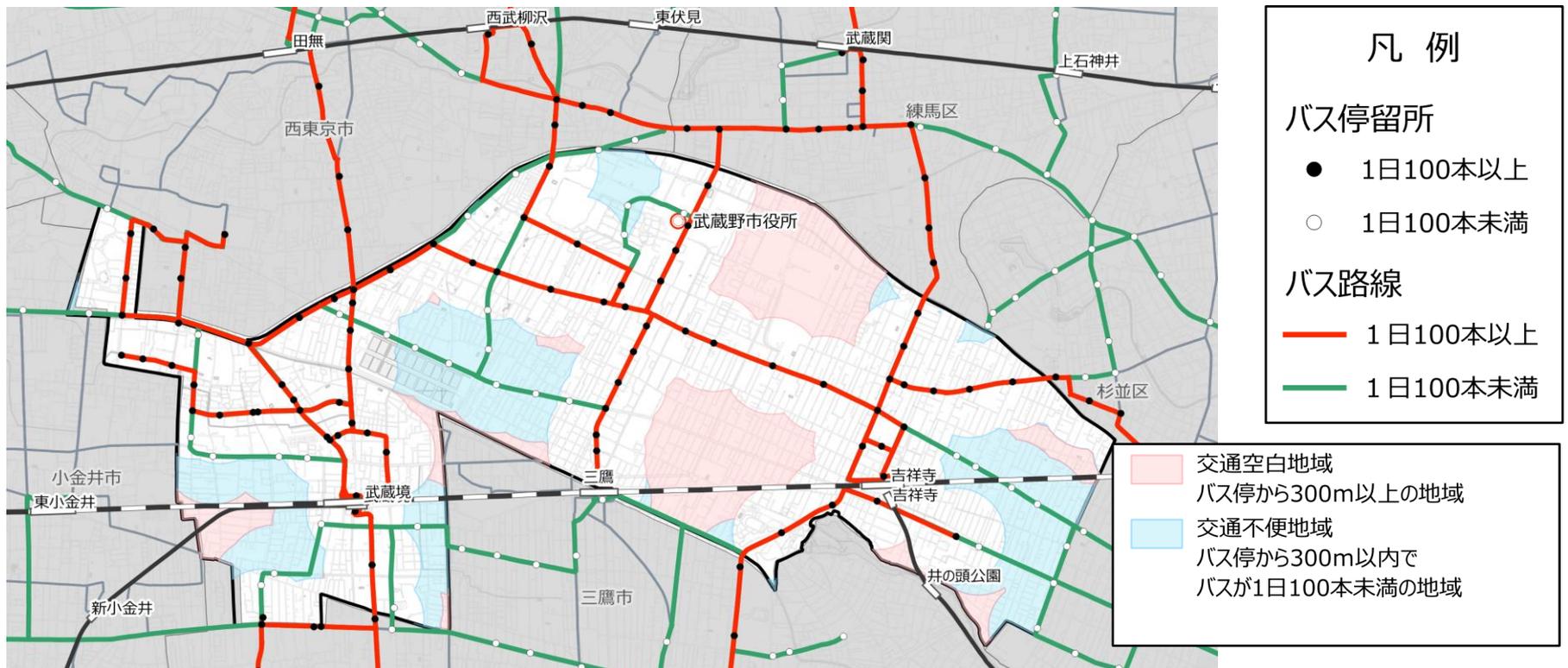
市政センターがそれぞれの鉄道駅周辺に立地している。
こども施設は比較的鉄道駅から離れた地域に立地している。
その他、コミュニティセンターや集会所などは市全域に分布している。



武蔵野市地域公共交通の現状

公共交通の運行状況（路線バス）

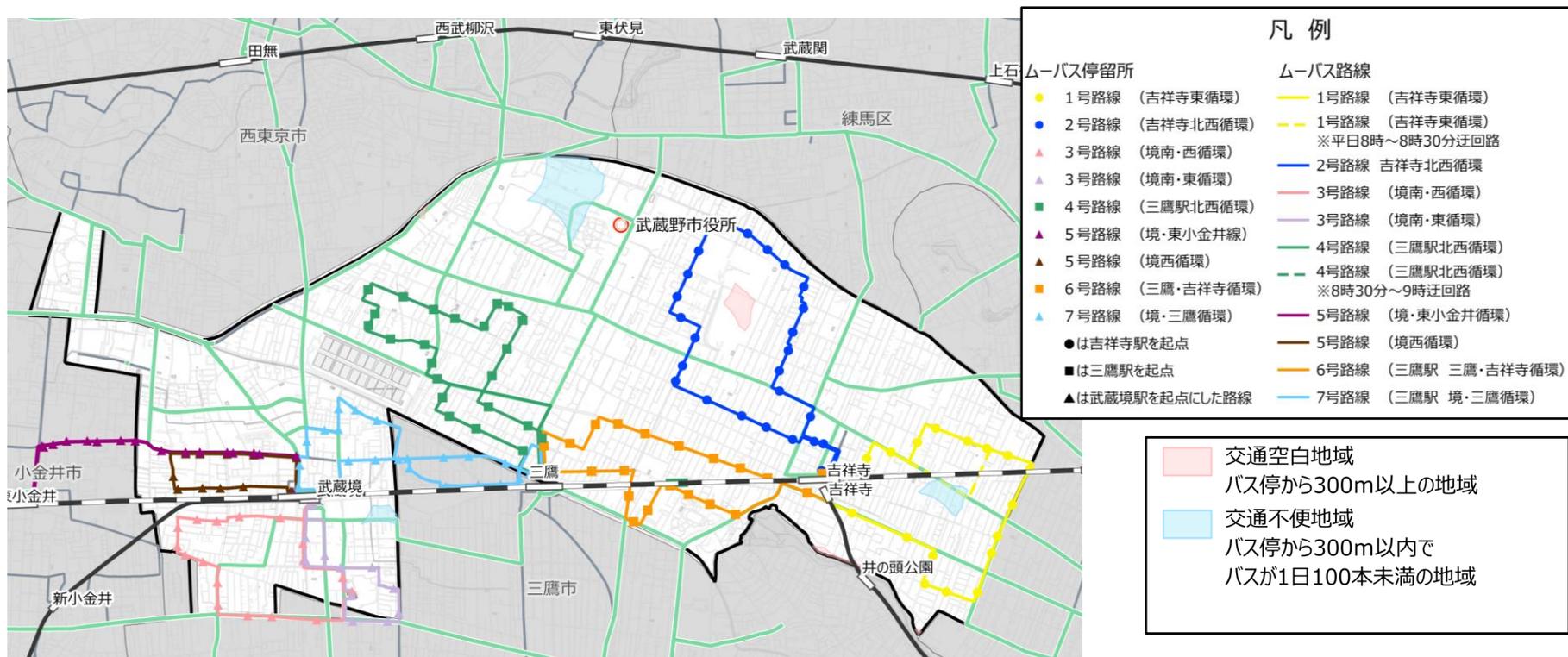
現計画策定時と比較して、サービス水準の大きな変化はみられなかった。



武蔵野市地域公共交通の現状

公共交通の運行状況（ムーバス）

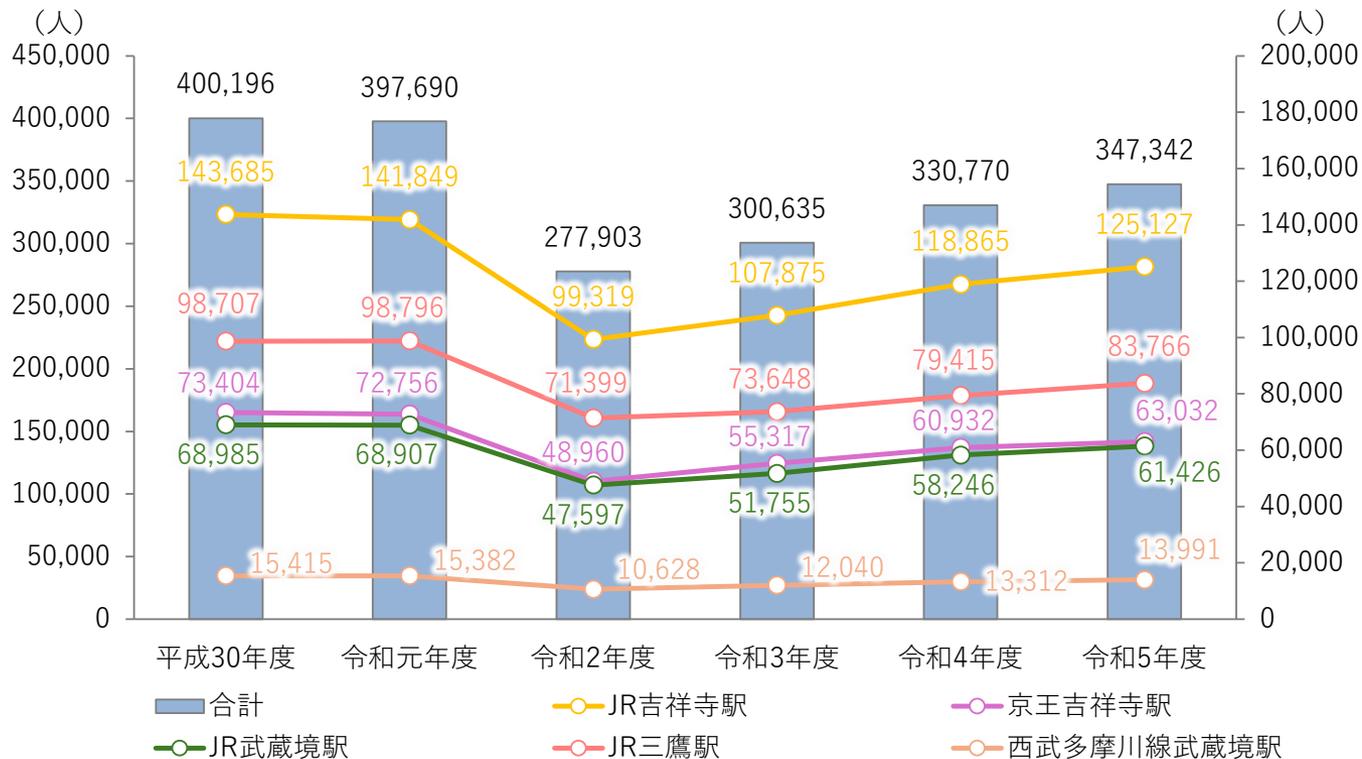
現計画策定時と同じサービス水準を維持している。



武蔵野市地域公共交通の現状

1日あたり公共交通の利用者数（鉄道）

1日あたりの鉄道乗車人数は、約350,000人である。
いずれの鉄道駅も利用者は回復傾向にある。



武蔵野市地域公共交通の現状

1日あたり公共交通の利用者数（路線バス）

1日あたりの利用者数は約188,000人である。
利用者が回復していない路線もみられる。

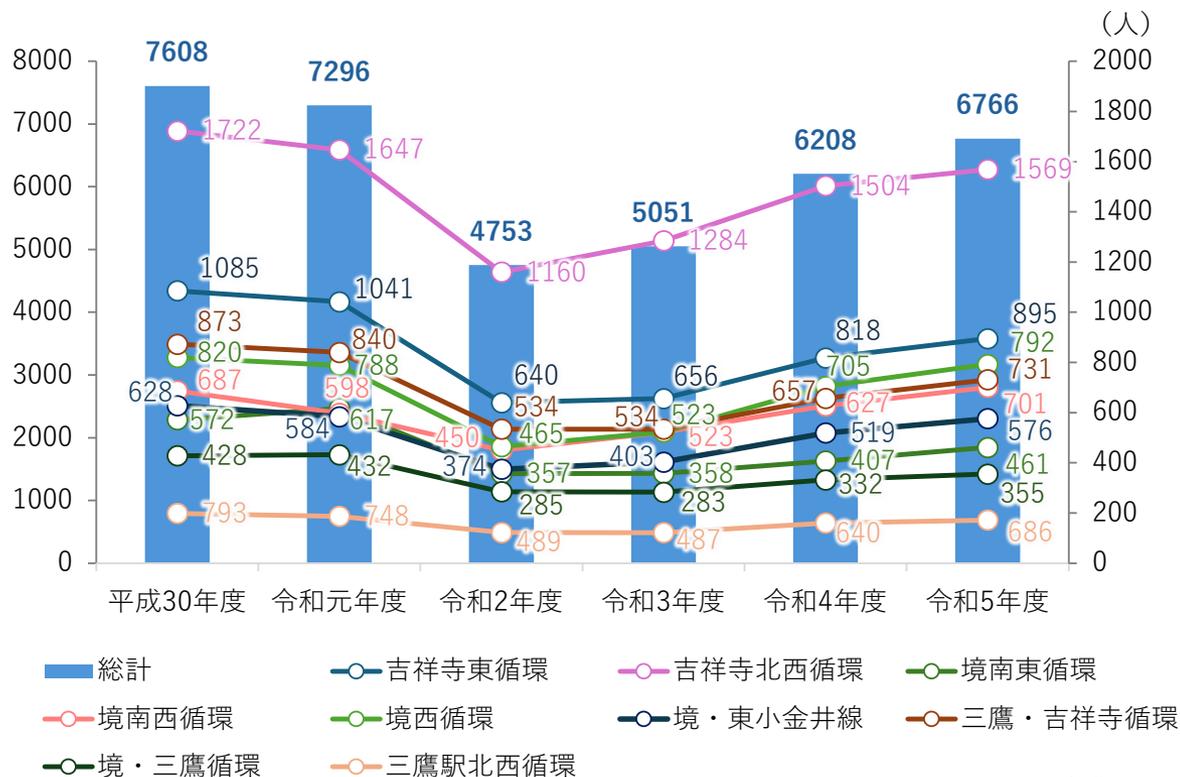


出典：2023版市勢統計
令和5年度の数値は事業者提供データ

武蔵野市地域公共交通の現状

1日あたり公共交通の利用者数（ムーバス）

1日あたりの利用者数は約6,800人である。
いずれの路線も利用者は回復傾向にある。



住民グループインタビュー（ムーバスを考える座談会）結果（概要）

会場	開催概要	ムーバスの効果・価値について（主に第1回）		
		利用価値	存在価値	運行内容
武蔵野 プレイ ス	<p>■第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> 日 時：9月10日（火）10時～ 参加者：6名 高齢者5名、子育て世帯1名 男性2名、女性4名 境3名、境南1名、緑町1名、 関前1名 <p>■第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> 日 時：9月24日（火）10時～ 参加者：6名（4名は第1回参加） 高齢者4名、子育て世帯2名 男性4名、女性2名 境2名、境南1名、緑町1名、 関前1名、吉祥寺東町1名 	<ul style="list-style-type: none"> ムーバスがないと生活できない。ムーバスは命綱。駅までムーバスで行き、駅から路線バス・タクシーを利用。タクシーは呼んでも来ない。 雨の日や飲んだ帰りなどは助かっている。 亜細亜大学の通勤に利用。（学生より先生が利用している） 自転車に乗るのは怖いのでムーバスを利用する。 JRは階段上り下りがあるので、ムーバスの方が楽である。 JR中央線が止まると、ムーバスで駅間を利用できるので便利。 	<ul style="list-style-type: none"> ムーバスがないと外出頻度が減ってしまう。 大型バスが入れない狭い道を運行。 デザイン・フォルムが可愛い。デザインが秀逸。 外出の選択肢の一つ。電車・バスの次に、ムーバスで行けないか考え、それでも行けなければ外出自体をやめる。 散歩する動機付けになる。帰りに途中からムーバスで帰ってこられるという安心感がある。 	<p>■よい評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 時間通りの運行がよい。 ワンコインがよい。 運転が丁寧。運転手さんは優しく丁寧。 <p>■課題面</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育ての視点で、O123施設の近くを通過して欲しい。車両が小さいので、ベビーカーでの利用が大変。
御殿山 コミュ ニティ センタ ー	<p>■第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> 日 時：9月11日（水）10時～ 参加者：6名 高齢者4名、子育て世帯2名 男性3名、女性3名 吉祥寺東町3名、吉祥寺北町1 名、吉祥寺南町2名 <p>■第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> 日 時：9月25日（水）10時～ 参加者：7名（6名は第1回参加） 高齢者4名、子育て世帯3名 男性3名、女性4名 吉祥寺東町3名、吉祥寺北町1 名、吉祥寺南町2名、八幡町1 名 	<ul style="list-style-type: none"> コミセンに行く際に駅から利用する。 妊娠中から毎日ムーバスで吉祥寺に出かけていた。ベビーカーで乗れるムーバスはありがたい。 吉祥寺へ出やすくなった。 タクシーはつかまらない。 買い物や趣味で毎日利用。帰りは遠回りになるが、荷物があるので利用している。 ムーバスの価値は、高齢者がまちへ出られる、若い人や子育て世帯にも利用されていること。 暑い日、雨・雪の日などはムーバスがあると助かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 距離感が近い。子供を連れていると座席や場所を譲ってくれる。 子供はムーバスが好き。身近な交通。 ムーバスがあることで、過度な自転車利用が抑制されている。ムーバスができる前は、吉祥寺駅前に違法駐輪が多かった。 ムーバスがあるから自転車を手放した。駅周辺に駐輪場が不足しているし、シェアサイクルは高い。 ムーバスがないと生活できない。 まちづくりにも波及効果がある。 	<p>■よい評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ドライバーは丁寧。気を使って運転・対応してくれている。 100円はありがたい。 違法駐輪がなくなったのはムーバスの効果だと思う。 <p>■課題面</p> <ul style="list-style-type: none"> ムーバスは小さいため、ベビーカーは路線バスよりもかえって使えない。利用する際、混んでいると乗れないことがある。 路線バスと重複していても本数が少ない路線、方向の違う路線にもムーバスを通してほしい。 病院に早くいきたいので早い便をつくってほしい。 水門通りバス停で夜待っていたら、バスが通り過ぎてしまったことがある。 始発に近いバス停なのに毎回必ず4～5分遅れる。ダイヤ自体を見直せないのか。
西久保 コミュ ニティ センタ ー	<p>■第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> 日 時：9月13日（金）10時～ 参加者：4名 高齢者3名、子育て世帯1名 男性2名、女性2名 西久保1名、中町1名、吉祥寺 本町1名、境南1名 	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠中や子供の保育園の送り迎えにムーバスを利用。妊娠中は自転車が禁止で、長い距離を歩くことが難しい。1歳になるまでは電動アシスト自転車が使えない。妊娠中を含めると、2年弱程度、自転車が使えない期間となる。 ムーバスを乗り継いで日赤病院に通院している。 	<ul style="list-style-type: none"> ムーバスはバス交通というより、歩に近い「移動の足」である。 ムーバスに乗ると、周りの人を助けるという気持ちになれる。乗り降りや荷物持ちなどを乗客が手伝ってくれる。 引っ越しを考える際、ムーバスのバス停が近いことで安心して引っ越した。 	<p>■よい評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 廃止よりは値上げの方がよいが、100円のインパクトは大きい。 ムーバスドライバーは基本しっかりしていて安心感がある。

会場	開催概要	ムーバスの効果・価値について（主に第1回）		
		利用価値	存在価値	運行内容
	<p>■第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：9月27日（金）10時～ 参加者：4名（3名は第1回参加） 高齢者3名、子育て世帯1名 男性2名、女性2名 西久保1名、中町1名、境南1名、吉祥寺北町1名 	<ul style="list-style-type: none"> 若い頃は利用しなかったが、現在は歩くことが大変になってきたため、ムーバスを利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のパトロール効果や交通安全にも寄与。 	<p>■課題面</p> <ul style="list-style-type: none"> ベビーカーで乗ると利用者が多くて大変だった。ベビーカーが乗れるか混雑状況がわかるシステムがあるとよい。を開いたまま乗れるとよい。 市役所等市内で一つしかない施設（0123など）に行く便を作ってほしい。 4号路線は9時の保育園に間に合わない。 バス停近くの喫煙スペースを改善して欲しい。 6号路線は遅延が激しい。運転が荒い。

会場	ムーバスのコンセプト等について（主に第2回）						ムーバスが使いづらい・使えないエリアについて（第1回・第2回）
	①交通不便地域を解消する短距離交通システム	②地域の人々が育てるバス	③高齢者や幼児連れの人などが抵抗感なく利用できるバス	④つい乗ってしまう魅力的なバス	⑤先進性や話題性のある武蔵野市らしいバス	⑥武蔵野市の公共交通ネットワークづくりに貢献するバス	
武蔵野 プレイ ス	<ul style="list-style-type: none"> 7号路線は利用は少ないかもしれないが、高齢者にとっては「命綱」である。 「既存バスと重複しない」という部分に拘りすぎではないか。「共存」という表現にやわらげられないか。 「駅とできるだけ短時間で結ぶ」とあるが、早く移動したいわけではない。急ぐ場合は路線バスを利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「町内会」という表現は、武蔵野市にはほとんど町内会がないこともあり、理解しづらいと感じる。「地域コミュニティ」という表現や、全員が等しく料金を支払うという意図が伝わるようにすべき。 シルバーバスがないから今のサービスが維持できていると思う。全員からお金をもらってサービスを支えるというコンセプトは大事。 コミュニティボードの存在が非常に大事である。ネットは便利だが自分から情報を取りに行く必要があり、地域の催しなどはムーバス車内のコミュニティボードが役に立つ。コンセプトの考え方に追加するべき。 	<ul style="list-style-type: none"> 「200m 間隔のバス停」というのは非常に大事な考え方だと思う。 子どもも安心して利用できる。 ノンステップバスはありがたい。バリアフリーの考え方を入れ込んでよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝7時台の運行は、通勤・通学者だけでなく、主婦にとっても、保育園・幼稚園へ送っていく際に利用する。 100円ワンコインというのは武蔵野の誇りと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小金井市や三鷹市との共同運行について、市民にあまり知られていない。 		<ul style="list-style-type: none"> ■関前5丁目 ・ムーバスを利用できない。 ・路線バスは、武蔵境駅行きの境四丁目バス停が移動して遠くなった。 ・三鷹駅～武蔵境駅間の路線バスは、柳橋で曲がってしまうので利用できない。境橋を経由して欲しい。 ・吉祥寺・三鷹方面の路線バスの本数が減っている。 ・ムーバスでなくても、路線バスのコース・バス停・本数等の変更でもよい。
御殿山 コミュ ニティ センタ ー	<ul style="list-style-type: none"> ムーバス2号路線を市役所へ伸ばせないのか。 ムーバス2号路線は今でも距離が長いので、これ以上長くなるのはどうかと思う。また、本数が減ってしまうと、今以上に車内混雑して利用しづらくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 民間バスと違って、車内が広告で埋め尽くされていないため、コミュニティボードの情報が伝わりやすくなっている。今後も広告を増やさないでほしい。 ムーバスは、運転手さんや利用者同士の声かけがあり、車内コミュニケーションがよいと思う。 コミュニティボードはみんな見ている。掲示するための条件が結構厳しい。 コミセンの会合でムーバス最終便を気にしている参加者がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ムーバスはきめ細かく、バス停間隔が短いことがよい。 ノンステップ車両なのでベビーカーでも利用しやすい。路線バスの2段の車両は利用できない。 		<ul style="list-style-type: none"> 小型EVバスや自動運転はできないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ムーバス2号路線沿線のコミセンに自転車を停めてムーバスを利用している人いる。市外から来ている人も多いのではないか。 ネットワークという点では、乗り継ぎ割引なども検討してよいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ■市役所等へのアクセス ・市役所へのアクセスがよくない。 ・自宅から市役所や体育館へは、3回乗り換えることになる。 ・市役所に行く際に不便である。関東バスの吉祥寺～市役所の本数がなくなった。 ・境南町から保健センターや市役所は不便だった。
西久保 コミュ ニティ センタ ー	<ul style="list-style-type: none"> ムーバスは「move us」であり、市民が移動できること、まちに出ること、活動できることが大事である。 「交通不便地域を解消」というのは必須項目である。ムーバスがあるから沿線のマンションを購入した。 「駅とできるだけ短時間で結ぶ」という点は、2号路線は長いと感じるが、歩きに近い速度の乗り物でちょうどよい。 「駅とできるだけ短時間で結ぶ」について、“短時間で”は無くて良いのではないか。大事なものはスピードではないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ムーバス利用者のマナーは非常によい。子供連れだと高齢者の方が席を譲ってくれることもある。 ムーバスから新しいマナーのあり方を進められないか。強制的に席を譲るということではなく、ムーバスの車内雰囲気を通じて、お互い人のことを考えるきっかけにできるとよい。 利用者みんなが負担をするという考え方は、サービス存続のために重要であると思う。 利用者の感謝の声嬉しい。そういったものが感じられるムーバスだとよい。 市民・利用者にも、ムーバスのことを知ってもらおう工夫が必要。 車内でコンセプトや利用者の声、嬉しい体験談、課題などを知らせるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者事故が増えている中、免許返納の特典としてムーバスの高齢者無料化などは考えられないか。 無料化となると、高齢者だけでなく子育て世帯や怪我した人にもとなり、ほとんどの利用者が無料の対象になってしまう。みんな100円を払って支えるという「町内会費としての運賃」でよい。 「町内会費」という表現がよく分からなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 車内の内装が可愛いと子供が喜ぶのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 共同運行とあるが、市民が使いづらいのは問題である。 「リッチ感」というニュアンスは違う。清潔感や機能性、利便性が大事。そういう意味で、車内のフックや杖かけなどがあると機能性は高まる。 	<ul style="list-style-type: none"> ムーバス利用者に対して、ベビカル・ベビ吉の情報がもっと伝わるとよい。 ベビーカーでムーバスを使えることも大事だが、抱っこ紐で出かけて、まちでベビーカーを借りることができるサービスは非常にありがたい。ただ、人気なのでなかなか借りられない。 	<ul style="list-style-type: none"> ■市役所等へのアクセス ・市役所や体育館へ行く際、JRと路線バスを乗り継がないと行けない。外回りの路線があるよい。 ・吉祥寺-市役所の路線バスもほとんどなくなった。 ・ムーバス2号路線を1時間に1本だけでも市役所へ延伸できないか。 ・市役所や体育館、武蔵野プレイスなどは市に1か所しかない施設であり、住んでいる地域によってはアクセスが悪い。1時間に1本でも公共施設を回るバスがあるとよい。

交通事業者ヒアリング結果（概要）

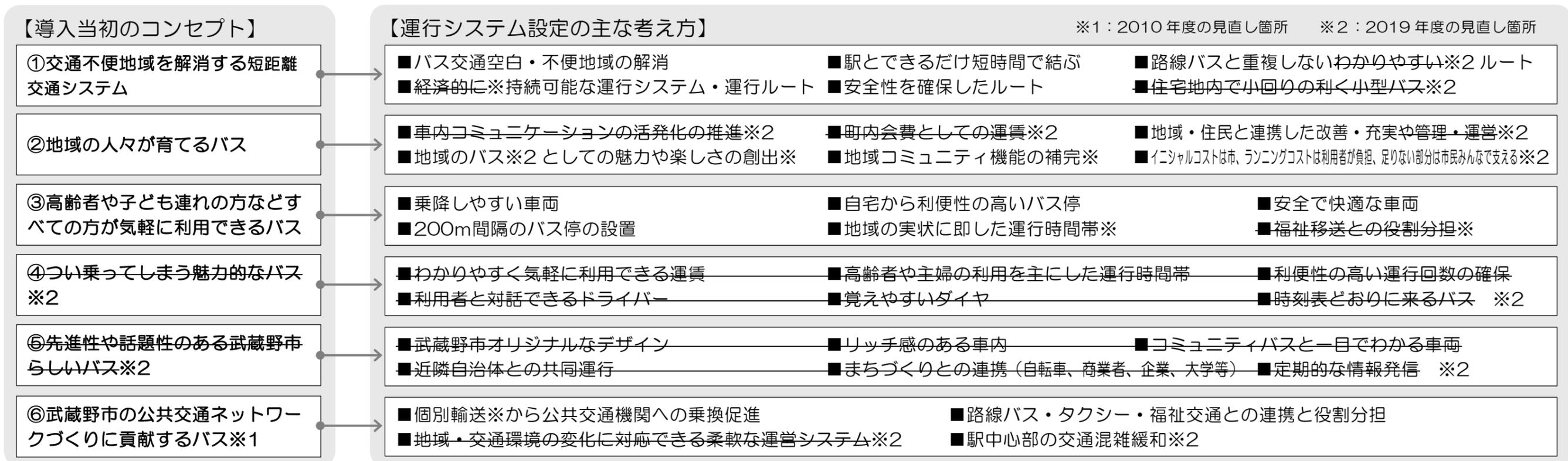
対象	現状	問題・課題とその対応	コミュニティバス等について
<p>一般社団法人 東京ハイヤー・ タクシー協会 武三支部</p>	<p>■武蔵野市周辺のタクシー状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバー数は、大手・中堅は充足している。小規模な会社はコロナ前の8割ほどの人手となっている。応募は継続的にある。 ・需供バランスについては、比較的利用が少なかった日中時間帯の人員を繁忙時間帯（6時～10時）に回したことで、現在ではある程度バランスはとれている。 <p>■利用状況の詳細データ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記入シートで協会各社へ問い合わせして把握可能。また、配車アプリのデータを使うことも考えられる。 	<p>■タクシーの呼びにくさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前、問題となっていたが、アプリ導入等によって改善されている。 <p>■駅以外のタクシー乗り場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物帰りや飲食店からの帰りなど、駅以外の店舗近く（吉祥寺の東急やコピス前など）からタクシーを利用したいニーズはある。 <p>■ドライバー確保等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求人は行っており、30代～50代からの応募がみられる。女性ドライバーによる短時間勤務も増えている。 ・20代、60代においても高収入を見込まれることをアピールしている。 <p>■UD車両</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャパントクシーの導入は進んでいるが、狭隘道路が多い地域では課題もある。 ・一部タクシー事業者では、後部から車いすで乗降可能な車両の導入も進めている。 <p>■市民に対する情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民とタクシー会社のパイプ役を担ってもらえると助かる（福祉対応しているタクシー会社の紹介など）。 	<p>■三鷹市デマンド交通について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三鷹市西部地区 AI デマンド交通は、不便地域（タクシーもつかまりにくい）の解消につながり、乗用タクシーとの競合も少ないため、好事例であると捉えている。 ・ただ、不便地域以外への拡大は問題と考えている。 ・武蔵野市内には交通空白地域がないため、デマンド交通の導入は不要であると認識している。 <p>■ライドシェアについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武三地区では登録者は0人である。 ・前述のとおり、需給バランスがとれているため、ライドシェアドライバーのニーズが少ないと考えられる。
<p>関東バス 株式会社</p>	<p>■主な市内の運行路線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉祥寺駅～柳沢駅・向台町五丁目 ・三鷹駅～北裏・武蔵関駅・田無橋場 ・武蔵境駅～向台五丁目・ヴィーガーデン西東京 ・ムーバス1・2・4・6号路線 <p>■ドライバー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野営業所所属の運転士は179名（路線149名・コミ30名）。 ・定年は60歳、雇用延長は65歳まで。優良運転士（クレーム・事故が少ない運転士）は希望があれば70歳まで勤務可。 <p>■利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で減少したが、収入ベースではコロナ禍前以上に回復傾向にある。 ・ICカード利用者数でカウントすると、95%程度の回復率である。 	<p>■路線バスの混雑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に、吉祥寺駅への上りの利用が多いため混雑している。 ・雨天時は、利用者数が増える（肌感覚では1.5倍ほど）ため、乗り切れないことがある。 ・混雑時は乗降に時間がかかるため、定時性を損なうことがある。 <p>■ドライバー不足等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの路線もお客が多いのでバス運行台数を増やしたいが、乗務員不足により対応できない。 ・今後さらなる運転士不足により、全路線において今のサービス基準を維持できない。 <p>■乗り場・降車場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉祥寺駅北口バス乗り場・降車場の安全性に問題がある。 ・吉祥寺駅北口バスロータリーの再編（ロータリー中央部の活用）が必要である。 ・三鷹駅北口の通過交通の問題もある。 <p>■運行データの整備・提供について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GTFSデータは作成していない。 	<p>■ムーバスのドライバー確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ムーバス運転士確保の取り組みを行ってほしい。ムーバスの運行主体が武蔵野市であることをアピールしながら、市の媒体を通じた募集をかけてはどうか。できるだけ早く取組を進めてほしい。 ・ムーバス運転士の待遇改善（賃金の見直し、拘束時間に対する手当など）を図ることで、運転士確保・離職防止につなげてほしい。 ・路線バス運転士をムーバスに充てているため、ムーバス運転士が確保されることで、路線バスサービスの維持にもつながる。 <p>■ムーバスの運行見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ムーバスの減便も検討してほしいが、数便の減便ではダイヤを減らすことにはつながらず、ヘッドを減らすくらいしないと効果がない一方で、そうなると利用されなくなる恐れがある。

対象	現状	問題・課題とその対応	コミュニティバス等について
<p>小田急バス株式会社</p>	<p>■主な市内の運行路線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉祥寺駅南口発着 ・三鷹駅南口発着 ・武蔵境駅北口・南口発着 ・ムーバス3・5・7号路線 <p>■ドライバー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバー数は約1,200名（うち武蔵境営業所約260名、吉祥寺営業所約170名）である。※ムーバスドライバーを含む ・ドライバーは、路線バス・ムーバスの両方を運転する。コミュニティバス（ムーバス・他市コミバス）のみを担当するドライバーが20～30名ほど在籍している。 <p>■利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線全体では、コロナ前の85～90%まで回復している。吉祥寺駅発着路線は96%回復、武蔵境駅発着路線は85%回復である。 ・減便をしているものの、利用者数はある程度維持できている（運行効率は改善されている可能性がある）。 ・雨天時は利用が増える。特に吉祥寺駅発着路線は満員になる。 	<p>■ドライバー不足等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバー不足が深刻化しており、今後も現状のサービス水準を維持することが難しいことは、認識してほしい。 ・ドライバーだけでなく、運行管理士や整備士も不足している状況である。 ・ムーバスドライバーについて、嘱託職員としての募集だと人が集まらないと感じている。 <p>■走行環境や駅待機場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉祥寺パークロードは、歩行者が多く、バスの運行が危険であると感じている。 ・改善基準の改正もあったため、鉄道駅での待機時間・待機場所を確保できるようにしたい。 ・拠点整備（hocco）は概ね好評であり、テナントもキャンセル待ちである。仙川にも同様の拠点を設ける予定である。 <p>■運行データの整備・提供について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GTFS化に関しても取組を進めている。路線バス・コミュニティバス含めて小田急バスでデータ作成し、管理は小田急電鉄が行っている。 ・現時点でオープン化は行っていない。 	<p>■ムーバスの利用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ前よりも利用が増えている。 ・高齢者や子どもに限らず、幅広い年代に利用されている。 ・現在では約8割がICカード利用者である。 ・路線バスへの乗り継ぎ利用もみられる。 ・マナーの良い利用者が多い。 <p>■ムーバスと路線バス等の関係について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バスとの競合は無いため、運行ルートや運賃に対して、問題は感じていない。 ・シルバーパスではなく、運賃をもらっていることで、ドライバーの心理的負担の軽減につながっている（運賃を収受することで、仕事の責任感を持つことにつながる）。 <p>■ムーバスの乗り場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三鷹駅北口のバス停は、バス停に並ぶ列が分かりにくい。 ・三鷹駅北口は、ムーバス乗降扉とバス停が合っていない。 <p>■ムーバスのドライバー確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバー不足が深刻化しており、今後も現状のサービス水準を維持することが難しいことは、認識してほしい。 ・路線バスドライバーをムーバス運行に充てているため、ムーバスドライバーの確保に協力してほしい。 ・市が雇用して、各バス会社に出向させることはできないか（ムーバスドライバーを十分に確保するためには、20名以上の雇用が必要）。
<p>京王バス株式会社</p>	<p>■主な市内の運行路線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉祥寺駅～調布方面 ・武蔵境駅～東小金井駅 <p>■ドライバー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバー数は約1,657名である。 <p>■利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉祥寺駅～調布方面は、利用者も多く、収益性の高い路線である。利用者数は回復傾向にある。 ・武蔵境駅～東小金井駅の利用者は少ない。 	<p>■小田急バスと連携した運行見直し ※両社の10/1事前告知より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小田急バスと共同運行している【調01】【吉14】【鷹66】【調35】系統の運行内容を変更及びダイヤ改正を予定。 ・また、小田急バスにて運行していた【境96】は全便「京王バス」の運行へ変更しダイヤ改正予定。 <p>■待合環境の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者離れを防ぐため、既存利用者に対するサービス改善を中心に取組んでおり、待合環境の改善（デジタルサイネージの設置など）に努めている。 ・スマートバス停の設置も試験導入したことがあるが、費用対効果が課題であった。 <p>■運行データの整備・提供について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GTFSデータを整備し、公共交通オープンデータ協議会でオープン化している。 ・リアルタイムもオープン化しており、Googleマップ上にもリアルタイム位置情報が掲載されている。 	<p>■ムーバスと路線バス等の関係について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ムーバスの運賃が安いことで、市内サービスに不平等感が生まれるのではないかと。また、100円運賃にしていることで、利用者が多くなり、多くの人手が必要になっているのではないかと。 ・ムーバスを真似て、100円運賃のコミバスが全国的に広まったこともあるため、ムーバスが値上げをすることは、社会の認識を変えることにつながるのではないかと。 <p>■ムーバスのドライバー確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野市がムーバスドライバーを雇用して、バス会社に出向させてはどうか。

対象	現状	問題・課題とその対応	コミュニティバス等について
西武バス株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ■主な市内の運行路線 <ul style="list-style-type: none"> ・吉祥寺駅北口発着 ・三鷹駅北口発着 ・武蔵境駅北口発着 ■ドライバー <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバー数は約 1,300 名である。 ■利用状況 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者はどの方面も回復傾向である。 ・JR 中央線方向へのニーズが高く、西武新宿線以北においても中央線各駅への移動ニーズがある。 ・シルバーバス利用者が短距離の利用をすることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ■路線バスの混雑 <ul style="list-style-type: none"> ・特に吉祥寺駅発着路線は、満員通過もある。（平日朝ラッシュ時や土日の 10 時～11 時など） ・利用が多いため、6 年ほど前に水道端～吉祥寺駅までの区間運行の系統（朝時間帯）を設けた。 ・夕方、吉祥寺駅で待機列が 2 列・3 列に及ぶこともある。次の東急百貨店前バス停などからは、満員で乗れないことがある。 ■ドライバー不足等 <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバー不足という問題を抱えている。 ■起終点・乗降場所 <ul style="list-style-type: none"> ・需要に対して、バスロータリーの容量が小さい。起終点でバッファ時間がとれると、路線取り回しなどの利便性向上や、待機・休憩・トイレなどドライバーの働き方改善にも役立つ。 ・駅前バス乗り場の分かりやすさの向上を図ってほしい。 ■運行データの整備・提供について <ul style="list-style-type: none"> ・オープンデータ（GTFS-JP 及び GTFS-RT）を公表しているため、活用してほしい（乗継案内や外国人の利便性向上などを目的に実施）。 ・データ統合・発信については、市が実施してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ムーバスと路線バス等の関係について <ul style="list-style-type: none"> ・ムーバスが 100 円で運行していることで、サービスの競合が生まれ、周辺の民間バス会社に影響があったことは認識しておいてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・レモンキャブ 運行管理者 ・武蔵野市民 社会福祉協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ■レモンキャブの運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・車両は 9 台（スロープ型：8 台、シートリフト型：1 台） ・予約受付を行う運行管理者は 9 名 ・運転を担う運行協力員は約 40 名 ・その他事務は社会福祉協議会 3 名が担当 ■運行概要 <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金：30 分ごとに 1,000 円（今年の 4 月に 800 円から変更） ・キャンセル料：500 円 ・運行日時：月曜日から土曜日の午前 8 時～午後 6 時 ・予約受付期間：前月の 1 日～前日 ・予約受付時間：午前 9 時～午後 5 時 ■利用状況 <ul style="list-style-type: none"> ・月曜日・火曜日の午前が多い。予約を断ることもある。 ・一方、土曜日の午後、木曜日の利用は少ない。 ・利用の 8 割が通院利用（杏林・日赤） ・ほとんどが 30 分以内の利用。 	<ul style="list-style-type: none"> ■運行管理者の負担と担い手確保 <ul style="list-style-type: none"> ・今後 5 年間で、運行管理者が 6 名ほど定年となる。（現時点では、運行協力員は足りている） ・運行管理者の負担が大きく、家族が副管理者を行っている場合もある。 ・運行管理者の負担軽減のため、予約の一括管理も検討している。 ・システムの導入なども選択肢であると考えている。 ■利用者の要望 <ul style="list-style-type: none"> ・「ありがたい」「助かっている」という声が多い。 ・ほとんどの利用者は電話予約で満足しているが、ごく一部の利用者から「ネット予約」の要望がある。 ・カスタマーハラスメントもある（運行ルートの指定など）。 ■交通と福祉の役割分担 <ul style="list-style-type: none"> ・比較的元気な人がレモンキャブを利用すると、本当に必要としている人に届かなくなる。 ・公共交通でカバーする範囲を少し広げられないか（タクシーの供給を増やすなど）。 	<ul style="list-style-type: none"> ■交通不便性について <ul style="list-style-type: none"> ・レモンキャブの利用条件には該当しないが、自宅から最寄りバス停まで歩くことは難しいという方もいる。 ・タクシーを利用しようとしても、短距離の利用だと断られることもあり困っているとのこと。 ・八幡町・関前は、移動に困っている人が多い（バス停まで距離がある、武蔵境駅まで行きにくい）。 ■その他 <ul style="list-style-type: none"> ・レモンキャブは、単に移動を支えるだけでなく、コミュニケーション機会の創出、見守り機能も有している。 ・運行管理者・運行協力員は、社会貢献の気持ちが強い人が多く、やりがいを持って取り組んでいる。

ムーバスのコンセプト等の検証

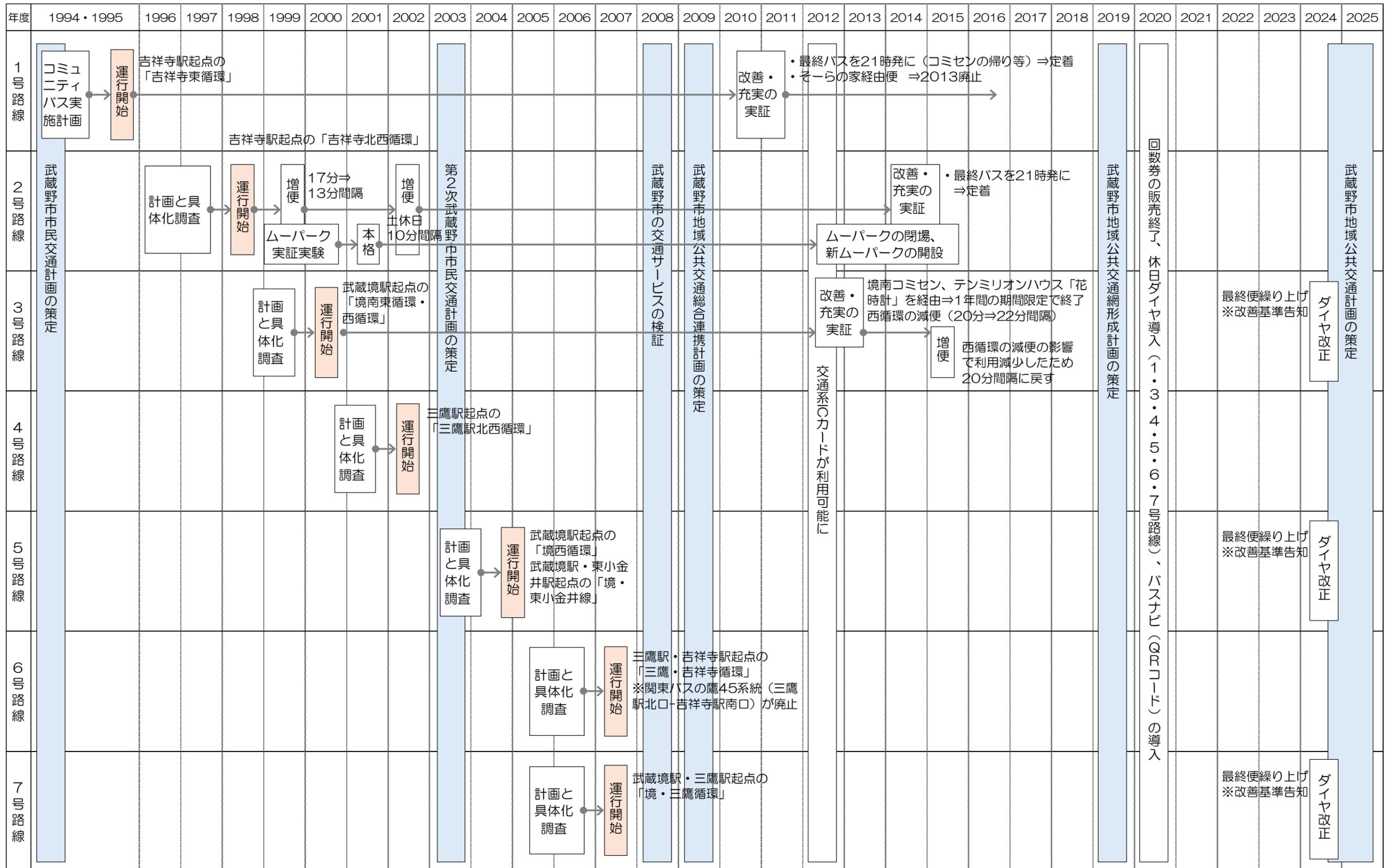
(1) 当初・現行のコンセプトと運行システム



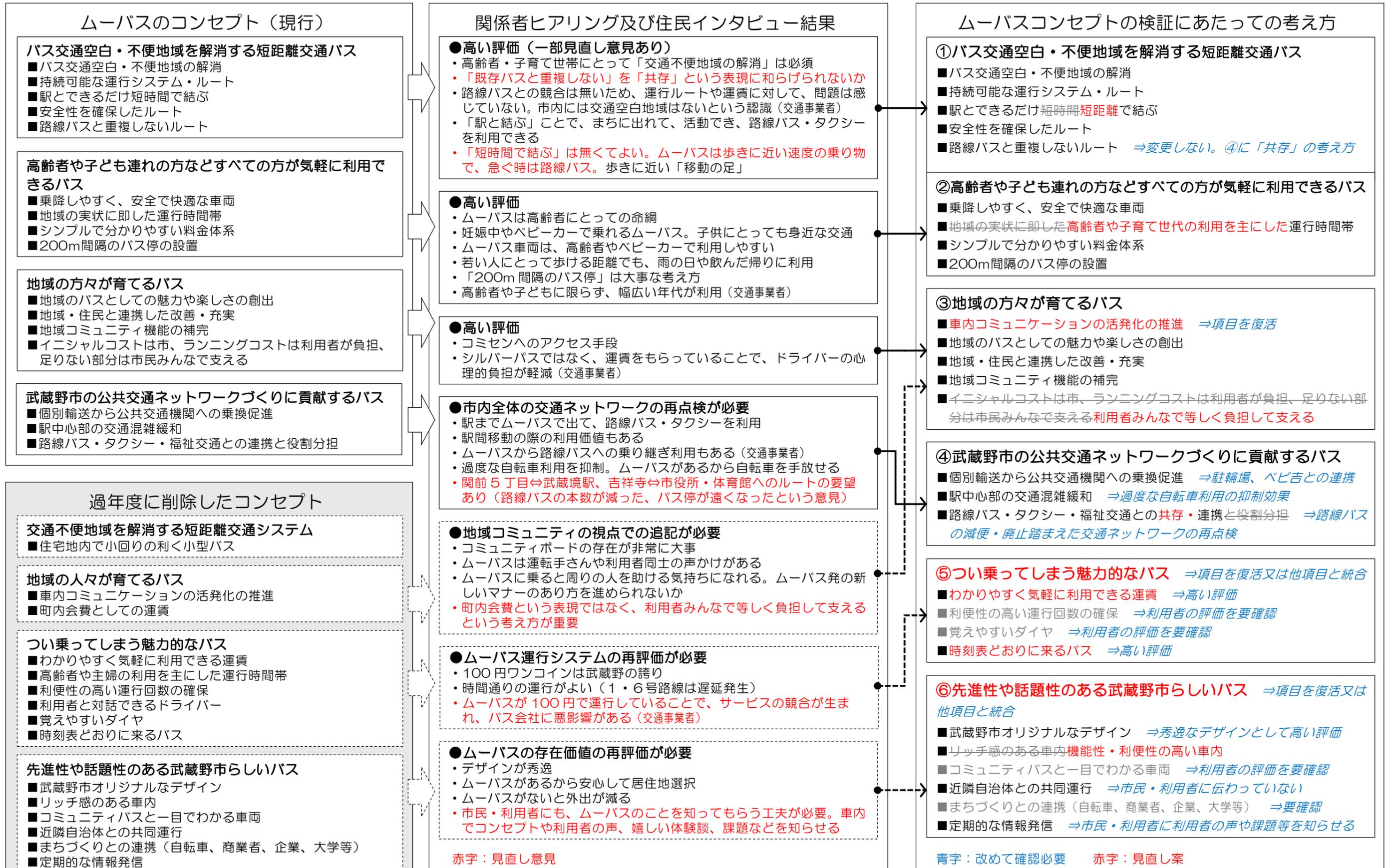
【ムーバスの運行システム】

	1号路線	2号路線	3号路線		4号路線	5号路線		6号路線	7号路線
	吉祥寺東循環	吉祥寺北西循環	境南 東循環	境南 西循環	三鷹駅北西循環	境西循環	境・東小金井線	三鷹・吉祥寺循環	境・三鷹循環
運行開始	1995年11月	1998年3月	2000年11月	2000年11月	2002年3月	2004年11月	2005年5月	2007年4月	2007年4月
路線延長	4.2km	5.2km	2.8km	3.8km	4.9km	2.4km	4.7km	5.2km	5.0km
所要時間	25分	31分	15分	22分	30分	10分	17分	30分	25分
バス停	高齢者の歩行距離を考慮して200m間隔を基本。バス停標識は大きな数字と停留所名で表示。								
	19か所	25か所	12か所	18か所	24か所	11か所	20か所	22か所	22か所
運行間隔	15分間隔	平日12-20分間隔 休日10・12・20分間隔	20分間隔	15分間隔 (当初は20分)	20分間隔	15分間隔	30分間隔	20分間隔	30分間隔
便数	平日53便 休日47便	平日63便 休日67便	平日41便 休日38便	平日55便 休日48便	平日38便 休日34便	平日57便 休日51便	平日28便 休日26便	平日43便 休日34便	平日28便 休日26便
運行時間 (平日)	8:00~21:00 発 (当初は8~19時)	8:02~21:02 発 (当初は8~19時)	7:00~20:20 発	7:02~20:32 発	8:30~20:50 発	7:05~21:05 発	7:24~20:54 発	7:00~21:00 発	7:00~20:30 発
車両	ノンステップの小型車両（ポンチョ）。バスのデザインは「どの世代の人にも気軽に乗っていただきたい」との願いを込めた、0~9までの10色の数字が取り巻くデザイン。								
	2台	平日3台 休日4台	1台	1台	2台	1台	1台	2台	1台
運賃	大人・子どもも1回100円。シルバーパスは使用不可。交通系ICカードは利用可。								
運行主体	関東バス(株)	関東バス(株)	小田急バス(株)		関東バス(株)	小田急バス(株)		関東バス(株)	小田急バス(株)

(2) ムーバス 30 年の経緯 ～ムーバス 1～7号路線の計画策定・運行・改善・展開プロセス～



(3) ムーバスコンセプトの評価・検証の考え方 ～関係者ヒアリング及び住民インタビューを踏まえて～



ムーバスの利用状況等に関するアンケート調査（案） ●●循環

日頃より武蔵野市の交通行政についてご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。武蔵野市では、市内の交通空白・不便地域を解消し、高齢のかたや小さなお子様連れのかたをはじめ、多くの方が気軽に安全にまちに出られるようにすることを目的として、平成7年よりコミュニティバス「ムーバス」を運行しております。

地域の皆様とバス事業者の支えをいただき、運行を継続してまいりました。「ムーバス」の累計利用者数は6,000万人に達し、来年11月には運行30周年を迎えます。

今後も地域の皆様にとって、地域のコミュニティバスとしてより良いサービスを提供できるよう、運行へのご意見などを、お聞かせいただくとともに、令和8年3月を目途に進める「地域公共交通計画」の策定に活用させていただきます。アンケートの主旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

●記入が終わった調査票は、返信用封筒（切手は不要です）に入れて、2024年〇月〇日（〇）までに郵便ポストに投函してください。

●オンラインでの回答をご希望の方は、スマートフォンで右記のQRコードを読み取るか、下記のURLからアンケートにアクセスしてください。

URL：<https://forms.office.com/r/eHfXWQ1vXg>



2024年〇月 武蔵野市 交通企画課地域交通係

1. あなたご自身についてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください。（〇は一つ）

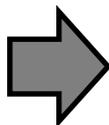
1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

問2 あなたの年齢を教えてください。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 16歳未満 | 2. 16～19歳 | 3. 20～24歳 | 4. 25～29歳 |
| 5. 30～34歳 | 6. 35～39歳 | 7. 40～44歳 | 8. 45～49歳 |
| 9. 50～54歳 | 10. 55～59歳 | 11. 60～64歳 | 12. 65～69歳 |
| 13. 70～74歳 | 14. 75～79歳 | 15. 80～84歳 | 16. 85歳以上 |

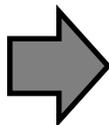
問3 あなたのお住まいを教えてください。（〇は一つ）

武蔵野市内にお住まいの方



- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 1. 吉祥寺東町 | 2. 吉祥寺南町 | 3. 御殿山 | 4. 吉祥寺本町 |
| 5. 吉祥寺北町 | 6. 中町 | 7. 西久保 | 8. 緑町 |
| 9. 八幡町 | 10. 関前 | 11. 境 | 12. 境南町 |
| 13. 桜堤 | | | |

武蔵野市外にお住まいの方



- | | | | |
|----------|---------------------------------|---------|----------|
| 14. 杉並区 | 15. 練馬区 | 16. 三鷹市 | 17. 小金井市 |
| 18. 西東京市 | 19. その他（ ） | | |

問4 あなたの就業・就学の状況を教えてください。(○は一つ)

1. 会社員・公務員	2. 自営業	3. パート・アルバイト
4. 専業主婦(夫)	5. 小学生	6. 中学生
7. 高校生・高専生	8. 大学・短大・専門学校・予備校生	
9. 仕事をしていない	10. その他 ()	

2. 本日(●月●日・●)のムーブスの利用についてお伺いします。

問5 本日の利用形態を教えてください。行きだけの利用の方は帰りの交通手段、帰りのみの利用の方は行きの交通手段を教えてください。(○は一つずつ)

1. 往復の利用	→	1. 徒歩	2. 路線バス	3. タクシー	4. 自転車
2. 行きだけの利用		5. シェアサイクル	6. その他 ()		
3. 帰りのみの利用					

問6 本日のご利用乗車区間の「バス停の番号」を下表から選んで数字を記入してください。

■行き:	乗車バス停の番号	<input type="text"/>	降車バス停の番号	<input type="text"/>
■帰り:	乗車バス停の番号	<input type="text"/>	降車バス停の番号	<input type="text"/>

1. ●●	2. ●●	3. ●●
4. ●●		

問7 本日の乗車時刻を数字でご記入ください。

【行き】 _____ 時台	【帰り】 _____ 時台
---------------	---------------

問 8 乗車目的を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 通院	2. お見舞い	3. 買い物	4. 通学
5. 通勤	6. 業務	7. 観光・レジャー	8. 文化教室・習い事
9. 知人と会う	10. 銀行・郵便局等	11. その他 ()	

問 9 本日は、どなたと乗られましたか。(○は一つ)

1. 1人	2. 家族	3. 友人	4. その他 ()
-------	-------	-------	------------

問 10 本日は、本路線以外の交通手段と乗り継ぎされましたか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 乗り継がない	2. 路線バス	3. 鉄道(JR、井の頭線)
4. ムーバス●●循環	5. ムーバス●●循環	
6. その他 ()		

3. 「日頃のムーバスの利用」についてお聞きします。

問 11 本路線をどの程度利用されていますか。(○は一つ)

1. ほぼ毎日	2. 週に4～5回	3. 週に2～3回
4. 週に1回	5. 月に数回	6. 年に数回
7. 今日が初めて	8. その他 ()	

問 12 本路線を利用する中で、車内が満員で利用できなかったことはありますか。
(○は一つ) ※イベント時を除く

1. よくある	2. 時々ある	3. まれにある
4. ない		

問 13 休日に本路線を利用することはありますか。

1. 休日にも利用する	2. 休日にもたまに利用する
2. 休日はほとんど利用しない ⇒問16へ	

問 14 休日に本路線を利用する際の時刻を数字でご記入ください。時間帯にばらつきがある場合は、最も利用する時間帯をご記入ください。

【行き】 _____ 時台	【帰り】 _____ 時台
---------------	---------------

問 15 休日に本路線を利用する際の乗車目的を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 通院	2. お見舞い	3. 買い物	4. 通学
5. 通勤	6. 業務	7. 観光・レジャー	8. 文化教室・習い事
9. 知人と会う	10. 銀行・郵便局等	11. その他 ()	

問 16 およそ5年前(コロナ前)と比較して、本路線の利用頻度は変わりましたか。

<平日>

1. 増えた	⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に増えた
2. 減った	⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に減った
3. 変わらない	⇒問18へ

<休日>

1. 増えた	⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に増えた
2. 減った	⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に減った
3. 変わらない	⇒問18へ

問 17 利用頻度が変化した理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

【利用頻度が増えた理由】	
1. 外出頻度自体が増えたから	2. 行き先が変わったから
3. テレワーク・在宅勤務が増えたから	4. 自家用車利用からムーバス利用に切り替えたから
5. 自転車利用からムーバス利用に切り替えたから	6. 路線バス利用からムーバス利用に切り替えたから
7. タクシー利用からムーバス利用に切り替えたから	8. その他 ()
【利用頻度が減った理由】	
9. 外出頻度自体が減ったから	10. 行き先が変わったから
11. 自家用車を利用するようになったから	12. 自転車で移動するようになったから
13. 路線バスやタクシーを利用するようになったから	14. その他 ()

問 19 以下のそれぞれの項目は、あなたにとってどの程度重要ですか。また、それぞれの項目について、どの程度満足と感じますか。

	1 重要	2 ふつう	3 重要ではない	1 満足	2 ふつう	3 不満
• 目的地までの所要時間	1	2	3	1	2	3
• 運行ルートのわかりやすさ	1	2	3	1	2	3
• 駅に出やすいルート	1	2	3	1	2	3
• 乗降のしやすさ	1	2	3	1	2	3
• バス停までの距離の短さ	1	2	3	1	2	3
• 始発便の適切さ	1	2	3	1	2	3
• 最終便の適切さ	1	2	3	1	2	3
• 運賃のわかり易さ	1	2	3	1	2	3
• 運賃の安さ、手軽さ	1	2	3	1	2	3
• 運行本数の多さ	1	2	3	1	2	3
• ドライバーの運転と対応	1	2	3	1	2	3
• 覚えやすい時刻表	1	2	3	1	2	3
• 時刻表通りの運行	1	2	3	1	2	3
• 車両のデザイン	1	2	3	1	2	3

問 20 上記質問で、不満と回答いただいた内容について、どのようなことが不満と感じているか、改善して欲しい点はどのようなことかをご記入ください。尚、複数不満と感ずる項目がある場合は、どの項目についての内容かわかるようにご記入ください。

問 21 もし、本路線がなかったとしたら、外出頻度はどのように変化しそうですか。
 (〇は一つ)

1. 変わらない	2. 少し減る	3. 減る
4. とても減る	5. 出かけなくなる	

問 22 もし、本路線がなかったとしたら、代わりにどの交通手段を使って移動しますか。(下表から番号を選んでご記入ください)

1 番多く使いそうな交通手段	
2 番目に多く使いそうな交通手段	

1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	4. ムーバス (他の路線)
5. 路線バス	6. 自家用車 (家族・知人等の送迎)	7. 自家用車 (自分で運転)	
8. タクシー	9. 福祉交通 (レモンキャブ・つながり)	10. 鉄道	
11. シェアサイクル	12. その他()	13. 代わりの手段はない	

5. ムーバス以外の交通手段についてお聞きします。

問 23 本路線以外によく利用する交通手段を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|-------------|-----------------------|-----------------|----------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク | 4. ムーバス (他の路線) |
| 5. 路線バス | 6. 自家用車 (家族・知人等の送迎) | 7. 自家用車 (自分で運転) | |
| 8. タクシー | 9. 福祉交通 (レモンキャブ・つながり) | 10. 鉄道 | |
| 11. シェアサイクル | 12. その他 () | | |

問 24 どうすれば、路線バス・ムーバスの乗継利用がしやすくなると思いますか。
(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 乗継割引がある | 2. バス停間の距離が近い |
| 3. 乗継案内の分かりやすい | 4. 待合環境の快適である |
| 5. その他 () | 6. 乗継ぎしたくない |

問 25 あなたは普段、自転車をご利用されますか。利用される方はどの程度利用されるかお知らせください。(○は一つ)

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に4～5回 | 3. 週に2～3回 | 4. 週に1回 |
| 5. 月に数回 | 6. 年に数回 | 7. 利用しない | |

問 26 自転車に乗ることがある方にお伺いします。あなたはどのような目的の外出の際に自転車を利用されますか。あてはまるものを全てお選びください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|----------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 通院 | 2. お見舞い | 3. 買い物 | 4. 通学 |
| 5. 通勤 | 6. 業務 | 7. 観光・レジャー | 8. 文化教室・習い事 |
| 9. 知人と会う | 10. 銀行・郵便局等 | 11. その他 () | |

問 27 自転車をお持ちの方は駐輪場の定期利用をされていますか。(○は一つ)
定期利用されている方は駐輪場名を教えてください。

- | | |
|--------------|---|
| 1. 定期利用していない | |
| 2. 定期利用している |  () 駐輪場 |

調査は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。
●月●日(●)までに、お近くの郵便ポストにご投函ください。

【参考】削除した設問

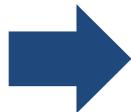
問● 通勤・通学されている方にお伺いします。あなたのお勤め先、通学先はどちらですか。(○は一つ)

武蔵野市内に
通勤・通学
されている方



- | | | |
|----------|----------|---------|
| 1. 吉祥寺東町 | 2. 吉祥寺南町 | 3. 御殿山 |
| 4. 吉祥寺本町 | 5. 吉祥寺北町 | 6. 中町 |
| 7. 西久保 | 8. 緑町 | 9. 八幡町 |
| 10. 関前 | 11. 境 | 12. 境南町 |
| 13. 桜堤 | | |

武蔵野市外に
通勤・通学
されている方



- | | | |
|----------|----------|---------|
| 14. 杉並区 | 15. 練馬区 | 16. 三鷹市 |
| 17. 小金井市 | 18. 西東京市 | 19. その他 |

問● 本日のお出かけの具体的な目的地を教えてください。(例. 市役所、●●病院)

--

問● ご自宅、通勤先、通学先はムーバス吉祥寺東循環の沿線地域にありますか。(○は一つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 沿線にある | 2. 沿線にない |
|----------|----------|

問● 問 13 で「ムーバス吉祥寺東循環の沿線地域にある」と回答した人にお伺いします。ご自宅・通勤先・通学先からムーバスのバス停まで、歩いてどのくらいかかりますか。(○は一つ)

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. 1分未満 | 2. 2~3分くらい | 3. 4~5分くらい |
| 4. 5~10分くらい | 5. 10分以上 | |

問● 天気の良い日(晴れ、曇り)と悪い日(雨)の交通手段について、それぞれ最も多いもの、2番目に多いものを教えてください。(下表の交通手段から選んで番号を記入してください)

	1番多い 交通手段	2番目に多い 交通手段
天気の良い日(晴れ、曇り)		
天気の良い日(雨)		

- | | | |
|----------------|------------|----------------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 路線バス | 5. ムーバス | 6. 自家用車(家族・知人等の送迎) |
| 7. 自家用車(自分で運転) | 8. タクシー | 9. 福祉交通(レモンキャブ・つながり) |
| 10. 鉄道 | 11. その他() | |

問● あなたは運転免許をお持ちですか。(あてはまるもの全てに○印を)

1. 普通自動車以上 2. バイク 3. 原付 4. 持っていない

問● あなたは自由に使える交通手段をお持ちですか。
(あてはまるもの全てに○印を)

1. 自動車 2. バイク・原付 3. 自転車 4. 持っていない

6. ムーバスの今後のあり方についてお伺いします。以下の文章を読んで質問にお答えください。

ムーバスは、市内の交通空白・不便地域を解消し、高齢者や小さな子ども連れの方をはじめ、多くの人々が気軽に安全にまちに出られるようにすることを目的に運行しております。

そのためムーバスは、路線バスと異なり、乗車距離にかかわらず一律 100 円で乗車できます。これは、「わかりやすく気軽に利用できる運賃」ということに加え、小学生から高齢者まで、また、シルバーパスの所有に関わらず、すべての人が 100 円を払って乗車することにより、利用者みんなでムーバスの運行を支えるという会費としての考え方で設定しているものです。

ムーバス事業開始からおよそ 30 年が経過しようとしており、運転士不足による路線バスの減便や、道路交通状況の変化など公共交通を取り巻く環境は大きく変化し、ムーバスの運行にも影響を与えてきております。武蔵野市では、ムーバスが皆様にとって利便性の高いコミュニティバスであり続けるため、運転士の確保・労働環境改善を含め、利用状況に即した運行内容を検討しております。

年間約 247 万人(令和 5 年度)と多くの皆様にご利用いただいているムーバスではありますが、運賃収入のみでは運行のための経費を賄いきれず、令和 5 年度は約 1 億 1 千万円の運行補助金を市から支出している状況となっております。



問● 上記課題に対応してムーバスの運行を維持・継続していくために、乗務員不足への対応について、あなたのお気持ちに近いものを選んでください。

(1) 運行の見直しによる対応 (○は一つ)

1. 利用者が少ない朝や夜の運行本数を減らすことで必要な人員を減らし、運転士を確保すべき。
2. 利用者が少ないバス停を廃止にすることで必要な人員を減らし、運転士を確保すべき。
3. 利用者が少ない路線で、例えば「20 分に一本」が「40 分に一本」の運行にすることで必要な人員を減らし、運転士を確保すべき。
4. その他 ()

(2) 財源の見直しによる対応 (〇は一つ)

1. 運賃を上げて、運行や運転士確保に必要な経費を補うべき

⇒利用者として許容できる運賃：1乗車につき_____円程度

※ご回答いただいた運賃額がそのまま反映されるわけではありませんが、検討の参考にさせていただきます。

2. 市が運行補助金をさらに増額し、運行や運転士確保に必要な経費を補うべき

3. 運賃以外の収入源を確保して、運行や運転士確保に必要な経費を補うべき

4. その他 ()

(3) 重要度について

上記の(1)(2)の対応についてどちらが重要と考えますか。(〇は一つ)

1. (1)の運行の見直し 2. (2)の財源の見直し 3. どちらともいえない

問● ムーバスの利用促進について、何か改善案等がありましたら、ご記入ください。

路線バスの利用状況等に関するアンケート調査（案）

平素より、路線バスをご利用いただきありがとうございます。武蔵野市では交通事業者における深刻な人手不足・新型コロナウイルス感染症による利用落ち込み等を踏まえた、持続可能で便利な公共交通を目指し「地域公共交通計画」の策定を進めています。策定にあたり、路線バスの利用実態等を把握する必要があるためアンケート調査を実施することになりました。お手数をおかけしますがご協力をお願いいたします。

●記入が終わった調査票は、返信用封筒（切手は不要です）に入れて、
2024年〇月〇日（〇）までに郵便ポストに投函してください。

●オンラインでの回答をご希望の方は、スマートフォンで右記のQRコード
を読み取るか、下記のURLからアンケートにアクセスしてください。

URL：<https://forms.office.com/r/eHFxWQ1vXg>



2024年●月 武蔵野市 交通企画課地域交通係

1. あなたご自身についてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください。（〇は一つ）

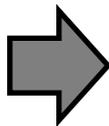
- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

問2 あなたの年齢を教えてください。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 16歳未満 | 2. 16～19歳 | 3. 20～24歳 | 4. 25～29歳 |
| 5. 30～34歳 | 6. 35～39歳 | 7. 40～44歳 | 8. 45～49歳 |
| 9. 50～54歳 | 10. 55～59歳 | 11. 60～64歳 | 12. 65～69歳 |
| 13. 70～74歳 | 14. 75～79歳 | 15. 80～84歳 | 16. 85歳以上 |

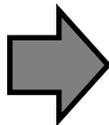
問3 あなたのお住まいを教えてください。（〇は一つ）

武蔵野市内に
お住まいの方



- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 1. 吉祥寺東町 | 2. 吉祥寺南町 | 3. 御殿山 | 4. 吉祥寺本町 |
| 5. 吉祥寺北町 | 6. 中町 | 7. 西久保 | 8. 緑町 |
| 9. 八幡町 | 10. 関前 | 11. 境 | 12. 境南町 |
| 13. 桜堤 | | | |

武蔵野市外に
お住まいの方



- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 14. 杉並区 | 15. 練馬区 | 16. 三鷹市 | 17. 小金井市 |
| 18. 西東京市 | 19. その他（ | ） | |

問4 あなたの就業・就学の状況を教えてください。（〇は一つ）

- | | | |
|-------------|--------------------|--------------|
| 1. 会社員・公務員 | 2. 自営業 | 3. パート・アルバイト |
| 4. 専業主婦（夫） | 5. 小学生 | 6. 中学生 |
| 7. 高校生・高専生 | 8. 大学・短大・専門学校・予備校生 | |
| 9. 仕事をしていない | 10. その他（ | ） |

2. 調査票を受け取った日の路線バスの利用状況についてお伺いします。

問5 本日の路線バスの利用状況を教えてください。行きだけの利用の方は帰りの交通手段、帰りのみご利用の方は行きの交通手段を教えてください。(〇は一つずつ)

1. 往復の利用 2. 行きだけの利用 3. 帰りのみ利用	1. 徒歩 2. ムーバス 3. タクシー 4. 自転車 5. シェアサイクル 6. その他 ()
-------------------------------------	--

問6 本日利用された路線バスの路線名とバス会社、乗車バス停と降車バス停を記入してください。予定でも結構ですので、行き・帰りそれぞれ記入してください。(わかる範囲で結構です)

<<行き>> [路線名] _____ 行き (バス会社名) _____ 【乗車バス停】 _____ 【降車バス停】 _____	<<帰り>> [路線名] _____ 行き (バス会社名) _____ 【乗車バス停】 _____ 【降車バス停】 _____
---	---

問7 本日は、何時台の路線バスに乗車されましたか。予定でも結構ですので、時間をご記入ください。

【行き】 _____ 時台	【帰り】 _____ 時台
---------------	---------------

問8 乗車目的を教えてください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 通院	2. お見舞い	3. 買い物	4. 通学
5. 通勤	6. 業務	7. 観光・レジャー	8. 文化教室・習い事
9. 知人と会う	10. 銀行・郵便局等	11. その他 ()	

問9 バスの運賃はどのような方法で支払いましたか。(〇は一つ)

1. 現金	2. 定期券	3. ICカード	4. シルバーパス	5. その他(具体的に) ()
-------	--------	----------	-----------	--------------------------

問10 あなたが本日もご利用になった路線の利用頻度を教えてください。(〇は一つ)

1. ほぼ毎日	2. 週に4~5回	3. 週に2~3回	4. 週に1回
5. 月に数回	6. 年に数回	7. 今日が初めて	

問11 本日、路線バス以外の交通手段と乗り継ぎされましたか。

(あてはまるもの全てに〇)

1. 乗り継がない	2. 路線バス	3. 鉄道(JR、井の頭線)
4. ムーバス	5. その他 ()	

3. 日頃の利用状況についてお伺いします。

問 12 本路線を利用する中で、車内が満員で利用できなかったことはありますか。

(○は一つ) ※イベント時を除く

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. よくある | 2. 時々ある | 3. まれにある |
| 4. ない | | |

問 13 休日に本路線を利用することはありますか。

- | |
|--------------------|
| 1. 休日に利用することがある |
| 2. 休日は利用しない ⇒問 16へ |

問 14 休日に本路線を利用する際の時刻を数字でご記入ください。時間帯にばらつきがある場合は、最も利用する時間帯をご記入ください。

【行き】 _____ 時台	【帰り】 _____ 時台
---------------	---------------

問 15 休日に本路線を利用する際の乗車目的を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|----------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 通院 | 2. お見舞い | 3. 買い物 | 4. 通学 |
| 5. 通勤 | 6. 業務 | 7. 観光・レジャー | 8. 文化教室・習い事 |
| 9. 知人と会う | 10. 銀行・郵便局等 | 11. その他 () | |

問 16 およそ5年前(コロナ前)と比較して、本路線の利用頻度は変わりましたか。

<平日>

- | | |
|----------|------------------------------|
| 1. 増えた | ⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に増えた |
| 2. 減った | ⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に減った |
| 3. 変わらない | ⇒問 18へ |

<休日>

- | | |
|----------|------------------------------|
| 1. 増えた | ⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に増えた |
| 2. 減った | ⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に減った |
| 3. 変わらない | ⇒問 18へ |

問 17 利用頻度が変化した理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

【利用頻度が増えた理由】	
1. 外出頻度自体が増えたから	2. 行き先が変わったから
3. テレワーク・在宅勤務が増えたから	4. 自家用車利用から路線バス利用に切り替えたから
5. 自転車利用から路線バス利用に切り替えたから	6. ムーバスから路線バス利用に切り替えたから
7. シルバーパスが使えるようになったから	8. その他 ()
【利用頻度が減った理由】	
9. 外出頻度自体が減ったから	10. 行き先が変わったから
11. 自家用車を利用するようになったから	12. 自転車で移動するようになったから
13. ムーバスを利用するようになったから	14. タクシーを利用するようになったから
15. その他 ()	

問 18 本路線以外によく利用する交通手段を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	4. ムーバス
5. 路線バス	6. 自家用車 (家族・知人等の送迎)	7. 自家用車 (自分で運転)	
8. タクシー	9. 福祉交通 (レモンキャブ・つながり)	10. 鉄道	
11. シェアサイクル	12. その他 ()		

問 19 どうすれば、路線バス・ムーバスの乗継利用がしやすくなると思いますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 乗継割引がある	2. バス停間の距離が近い
3. 乗継案内が分かりやすい	4. 待合環境が快適である
5. その他 ()	6. 乗り継ぎをしたくない

問 20 あなたは普段、自転車をご利用されますか。利用される方はどの程度利用されるかお知らせください。(○は一つ)

1. ほぼ毎日	2. 週に4~5回	3. 週に2~3回	4. 週に1回
5. 月に数回	6. 年に数回	7. 利用しない	

問 21 自転車に乗ることがある方にお伺いします。あなたはどのような目的の外出の際に自転車を利用されますか。あてはまるものを全てお選びください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 通院	2. お見舞い	3. 買い物	4. 通学
5. 通勤	6. 業務	7. 観光・レジャー	8. 文化教室・習い事
9. 知人と会う	10. 銀行・郵便局等	11. その他	()

問 22 自転車をお持ちの方は駐輪場の定期利用をされていますか。(○は一つ)
定期利用されている方は駐輪場名を教えてください。

1. 定期利用していない
2. 定期利用している  () 駐輪場

問 23 以下のそれぞれの項目は、あなたにとってどの程度重要ですか。また、それぞれの項目について、どの程度満足と感じますか。

	1 重要	2 ふつう	3 重要ではない	1 満足	2 ふつう	3 不満
・運行ルート(行き先)	1	2	3	1	2	3
・1時間当たりの運行本数	1	2	3	1	2	3
・運賃・料金	1	2	3	1	2	3
・始発バスの時間	1	2	3	1	2	3
・最終バスの時間	1	2	3	1	2	3
・バス停までの距離	1	2	3	1	2	3
・目的地までの所要時間	1	2	3	1	2	3
・時刻表のわかりやすさ	1	2	3	1	2	3
・運転手の運転と対応	1	2	3	1	2	3

問 24 上記質問で、不満と回答いただいた内容について、どのようなことが不満と感じているか、改善して欲しい点はどのようなことかをご記入ください。尚、複数不満と感ずる項目がある場合は、どの項目についての内容かわかるようにご記入ください。

調査は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

●月●日(●)までに、お近くの郵便ポストにご投函ください。

【参考】削除した設問

問● 路線バスの運行を維持・継続していくために乗務員不足への対応が必要となっています。あなたのお気持ちに近いものを選んでください。(○は一つ)

1. 利用者が少ない朝や夜の運行本数を減らすことで必要な人員を減らし、運転士を確保すべき。
2. 利用者が少ないバス停を廃止にすることで必要な人員を減らし、運転士を確保すべき。
3. 利用者が少ない路線で、例えば「20分に一本」が「40分に一本」の運行にすることで必要な人員を減らし、運転士を確保すべき。
4. 運賃を上げて、運行や運転士確保に必要な経費を補うべき

⇒利用者として許容できる運賃：1乗車につき_____円程度

※ご回答いただいた運賃額がそのまま反映されるわけではありません。

5. その他 ()

タクシーの利用状況等に関するアンケート調査（案）

平素より、タクシーをご利用いただきありがとうございます。武蔵野市では、交通事業者における深刻な人手不足・新型コロナウイルス感染症による利用落ち込み等を踏まえた、持続可能で便利な公共交通を目指し「地域公共交通計画」の策定を進めています。策定にあたり、市内タクシーの利用実態等を把握する必要があるためアンケート調査を実施することになりました。お手数をおかけしますがご協力をお願いいたします。

●記入が終わった調査票は、返信用封筒（切手は不要です）に入れて、
2024年〇月〇日（〇）までに郵便ポストに投函してください。

●オンラインでの回答をご希望の方は、スマートフォンで右記のQRコードを読み取るか、下記のURLからアンケートにアクセスしてください。

URL：<https://forms.office.com/r/eHfXWQ1vXg>



2024年●月 武蔵野市 交通企画課地域交通係

1. あなたご自身についてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください。（〇は一つ）

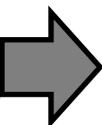
1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

問2 あなたの年齢を教えてください。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 16歳未満 | 2. 16～19歳 | 3. 20～24歳 | 4. 25～29歳 |
| 5. 30～34歳 | 6. 35～39歳 | 7. 40～44歳 | 8. 45～49歳 |
| 9. 50～54歳 | 10. 55～59歳 | 11. 60～64歳 | 12. 65～69歳 |
| 13. 70～74歳 | 14. 75～79歳 | 15. 80～84歳 | 16. 85歳以上 |

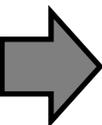
問3 あなたのお住まいを教えてください。（〇は一つ）

武蔵野市内にお住まいの方



- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 1. 吉祥寺東町 | 2. 吉祥寺南町 | 3. 御殿山 | 4. 吉祥寺本町 |
| 5. 吉祥寺北町 | 6. 中町 | 7. 西久保 | 8. 緑町 |
| 9. 八幡町 | 10. 関前 | 11. 境 | 12. 境南町 |
| 13. 桜堤 | | | |

武蔵野市外にお住まいの方



- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 14. 杉並区 | 15. 練馬区 | 16. 三鷹市 | 17. 小金井市 |
| 18. 西東京市 | 19. その他（ | ） | |

問4 あなたの就業・就学の状況を教えてください。（〇は一つ）

- | | | |
|-------------|--------------------|--------------|
| 1. 会社員・公務員 | 2. 自営業 | 3. パート・アルバイト |
| 4. 専業主婦（夫） | 5. 小学生 | 6. 中学生 |
| 7. 高校生・高専生 | 8. 大学・短大・専門学校・予備校生 | |
| 9. 仕事をしていない | 10. その他（ | |

2. 調査日のタクシー利用についてお伺いします。

問5 本調査票を受け取った日（調査日）を教えてください。

2024年__月__日

問6 調査日の乗車場所と降車場所を教えてください。（○は一つずつ）

乗車	1. 自宅付近	2. 駅周辺 (_____ 駅)	3. 目的施設 (_____)	4. その他 (_____)
降車	1. 自宅付近	2. 駅周辺 (_____ 駅)	3. 目的施設 (_____)	4. その他 (_____)

問7 本日の乗車時刻を数字でご記入ください。

【行き】 _____ 時台 【帰り】 _____ 時台

問8 調査日のタクシーの利用方法を教えてください。（○は一つ）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 駅前等のタクシー乗り場 | 2. 走っているタクシーを拾う |
| 3. 電話でタクシーを呼ぶ | 4. スマートフォンの配車アプリ |
| 5. その他 (_____) | |

問9 乗車目的を教えてください（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|--|---------|------------|-------------|
| 1. 通院 | 2. お見舞い | 3. 買い物 | 4. 通学 |
| 5. 通勤 | 6. 業務 | 7. 観光・レジャー | 8. 文化教室・習い事 |
| 9. 知人と会う 10. 銀行・郵便局等 11. その他 (_____) | | | |

問10 調査日のタクシーの支払方法を教えてください。（○は一つ）

- | | | |
|------------------|---------------------|-------------|
| 1. 現金 | 2. ICカード (スイカ・パスモ等) | 3. タクシーチケット |
| 4. クレジットカード | 5. 福祉タクシー利用券 | 6. その他の電子決済 |
| 7. その他 (_____) | | |

3. 日頃のタクシー利用についてお聞きします。

問 11 普段のタクシーの利用頻度を教えてください。(○は一つ)

- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に4～5回 | 3. 週に2～3回 |
| 4. 週に1回 | 5. 月に数回 | 6. 年に数回 |

問 12 休日にタクシーを利用することはありますか。

- | |
|---------------------|
| 1. 休日にも利用することがある |
| 2. 休日は利用しない ⇒問 15 へ |

問 13 休日にタクシーを利用する際の時刻を数字でご記入ください。時間帯にばらつきがある場合は、最も利用する時間帯をご記入ください。

【行き】 _____ 時台	【帰り】 _____ 時台
---------------	---------------

問 14 休日にタクシーを利用する際の乗車目的を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|----------|-------------|-------------------|-------------|
| 1. 通院 | 2. お見舞い | 3. 買い物 | 4. 通学 |
| 5. 通勤 | 6. 業務 | 7. 観光・レジャー | 8. 文化教室・習い事 |
| 9. 知人と会う | 10. 銀行・郵便局等 | 11. その他 (_____) | |

問 15 およそ5年前(コロナ前)と比較して、タクシーの利用頻度は変わりましたか。

<平日>

- | | |
|----------|------------------------------|
| 1. 増えた | ⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に増えた |
| 2. 減った | ⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に減った |
| 3. 変わらない | ⇒問 17 へ |

<休日>

- | | |
|----------|------------------------------|
| 1. 増えた | ⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に増えた |
| 2. 減った | ⇒月に_____回 から 月に_____回 程度に減った |
| 3. 変わらない | ⇒問 17 へ |

問 16 利用頻度が変化した理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

【利用頻度が増えた理由】	
1. 外出頻度自体が増えたから	2. 行き先が変わったから
3. テレワーク・在宅勤務が増えたから	4. 自家用車利用からタクシー利用に切り替えたから
5. 自転車利用からタクシー利用に切り替えたから	6. 路線バスからタクシー利用に切り替えたから
7. その他 ()	
【利用頻度が減った理由】	
8. 外出頻度自体が減ったから	9. 行き先が変わったから
10. 自家用車を利用するようになったから	11. 自転車で移動するようになったから
12. 路線バスやムーバスを利用するようになったから	13. その他 ()

問 17 平均 1 回あたりのご利用額を教えてください。(○は一つ)

1. 500 円以下	2. 500 円超～1,000 円	3. 1,000 円超～1,500 円
4. 1,500 円超～2,000 円	5. 2,000 円超	

問 18 タクシーの割引制度をご利用したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 障害者割引	2. 免許返納者割引	3. 利用したことがない
4. S. RIDE、GO 等のアプリ特典	5. その他 ()	

問 19 あなたがタクシーを利用する理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------|--------------|-----------------|
| 1. 急いでいる | 2. 疲れている | 3. 他の交通機関がない |
| 4. 荷物が多い | 5. 雨天・暑い・寒い等 | 6. 駅・バス停等まで歩けない |
| 7. リラックスしたい | 8. お酒を飲んでいる | 9. その他 () |

4. その他の交通サービスの利用状況についてお伺いします。

問 20 タクシー以外によく利用する交通手段を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|-------------|--------------------------|-----------------|---------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク | 4. ムーバス |
| 5. 路線バス | 6. 自家用車 (家族・知人等の送迎) | 7. 自家用車 (自分で運転) | |
| 8. シェアサイクル | 9. 福祉交通
(レモンキャブ・つながり) | 10. 鉄道 | |
| 11. その他 () | | | |

問 21 あなたは普段、自転車をご利用されますか。利用される方はどの程度利用されるか教えてください。(○は一つ)

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に4～5回 | 3. 週に2～3回 | 4. 週に1回 |
| 5. 月に数回 | 6. 年に数回 | 7. 利用しない | |

問 22 自転車に乗ることがある方にお伺いします。あなたはどのような目的の外出の際に自転車を利用されますか。あてはまるものを全てお選びください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|----------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 通院 | 2. お見舞い | 3. 買い物 | 4. 通学 |
| 5. 通勤 | 6. 業務 | 7. 観光・レジャー | 8. 文化教室・習い事 |
| 9. 知人と会う | 10. 銀行・郵便局等 | 11. その他 () | |

問 23 自転車をお持ちの方は駐輪場の定期利用をされていますか。(○は一つ)
定期利用されている方は駐輪場名を教えてください。

- | | | | |
|--------------|---|-----|-----|
| 1. 定期利用していない | | | |
| 2. 定期利用している |  | () | 駐輪場 |

5. タクシーサービスの改善意見等についてお伺いします。

問 24 あなたはタクシーを利用する際、以下のような困りごとを感じたことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. タクシーを呼ぶ際、どこに電話をかけていいかわからない
2. タクシーを呼んだが、スクールゾーン等の交通規制があり、家の前まで来てもらえなかった
3. タクシーがバス専用レーンを迂回するため、料金が高くなる(時間がかかる)
4. 買い物や飲食後にタクシーに乗る際、タクシーの乗り場までが遠い(乗り場がない)
5. タクシーがつかまらない、呼んでも来ないことがある
⇒具体的な場面: ___曜日 / ___時台 / 晴れ・曇り・雨・雪 / 駅前乗り場・流し・電話・アプリ
6. その他 ()

問 25 あなたがタクシーを利用する際に以下のそれぞれの項目は、あなたにとってどの程度重要ですか。また、それぞれの項目について、どの程度満足と感じますか。

(○は一つ)

	1 重要	2 ふつう	3 重要ではない	1 満足	2 ふつう	3 不満
・安全性	1	2	3	1	2	3
・車内の快適性	1	2	3	1	2	3
・運転手の丁寧な 応接	1	2	3	1	2	3
・目的地までの 所要時間	1	2	3	1	2	3
・拾いやすさ	1	2	3	1	2	3
・呼び出しやすさ	1	2	3	1	2	3
・運賃の安さ	1	2	3	1	2	3
・運賃の支払い方法	1	2	3	1	2	3
・会社名 (グループ・ブランド)	1	2	3	1	2	3
・ドア・ツー・ドア	1	2	3	1	2	3

問 26 上記質問で、不満と回答いただいた内容について、どのようなことが不満と感じているか、改善して欲しい点はどのようなことかをご記入ください。尚、複数不満と感じる項目がある場合は、どの項目についての内容かわかるようにご記入ください。

調査は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

●月●日(●)までに、お近くの郵便ポストにご投函ください。

【参考】削除した設問

問● 令和6年4月からライドシェア※がスタートしましたが、利用したことがありますか。
(○は一つ)

1. 利用したことがある。 2. 利用したことがない。 3. わからない

※ 一般ドライバーが自家用車で乗客を有償で運ぶサービス

問● ライドシェアがスタートし、タクシーの拾いやすさや呼び出しやすさは改善されたと感じますか。(最もあてはまるものに○)

1. 変化は感じない。
2. 朝時間帯においてタクシーを拾いやすくなった、呼びやすくなったように感じる
3. 日中時間帯においてタクシーを拾いやすくなった、呼びやすくなったように感じる
4. 夜間においてタクシーを拾いやすくなった、呼びやすくなったように感じる

問● 自宅と指定した目的地1箇所(病院・スーパー等)の間を利用できる1か月乗り放題の「タクシー定期券」があれば、利用したいと思いますか。目的地はスーパー・病院等から選べます。(○は一つ、**利用しない場合は理由も教えてください**)

1. 利用したい ⇒支払える金額：1回の利用額の(____)回分くらい
2. 利用しない ⇒理由：(_____)

問● 自宅と指定した目的地1箇所の間を利用できる片道運賃の10回分料金で11枚つづりの「タクシー回数券」があれば、利用したいと思いますか。目的地はスーパー・病院等から選べます。(○は一つ、**利用しない場合は理由も教えてください**)

1. 利用したい
2. 利用しない ⇒理由：(_____)

問● 武蔵野市におけるタクシー利用について、ご要望などございましたら教えてください。

現計画の事業評価・検証一覧（令和6年11月時点）

【凡例】		○必要性が高い △必要性が不明のため、確認が必要 ×必要性は低い		○実現できると考えられる △実現に向けたハードルは高い ×実現は難しい		A 継続する事業 B 見直しする事業（事業のあり方の変更や事業拡大） C 廃止する事業			
施策	事業	実施状況	実施状況の詳細	必要性	必要性の詳細	実現可能性	実現可能性の詳細	評価	次期計画に向けた方向性
施策① バス交通の高密度ネットワーク・高頻度サービスの維持	①-1 路線バスとムーバス事業による一体的なサービス提供	○	・感染拡大防止路線バス事業者支援補助事業を実施した。（令和2・3年度） ・公共交通事業者継続支援事業を実施した。（令和4・5年度） ・利用者が少ない一部の便の減便はあるが、路線バスによる基幹バス路線網、ムーバスにより市内バス交通空白・不便地域の解消を維持している。	○	路線バス・ムーバスが市民の日常生活を支えており、今後も両サービスを維持する必要がある。	△	市と事業者の協力体制を強化することで、当面の維持は可能であると考えられるが、運転手不足は深刻で、運行に支障をきたしている。	⇒ A	・路線バス・ムーバスが市民の日常生活を支えており、今後も両サービスを維持する必要がある。 ・乗務員確保の取り組みについては、施策⑦-1に記載（B）。
	①-2 ムーバスの持続可能な運行に向けた見直し	○	・各種調査（乗降客等調査・事業者ヒアリング調査等）を毎年実施した。 ・ムーバス運転手の賃上げを実施した。 ・令和2年度全路線に休日ダイヤを導入した。 ・令和2年度新型コロナウイルス感染症の影響による乗客数減少により特別ダイヤによる全日運行を開始した。 ・令和2年度運行体系見直しにより回数券を廃止した。 ・令和4年度全路線に年末年始ダイヤを導入した。 ・令和6年度、改善基準告示に伴い小田急バス路線の平日ダイヤを最終便の繰り上げを実施した。 ・令和6年度、お盆ダイヤを実施した。 ・その他のダイヤ改正を実施した。（令和2年度・3年度） ・広告の導入について、杉並区の導入事例やバス事業者との意見交換を実施した（令和3・4・5年度）。 その結果、紙媒体の掲示による広告が収入効率が良いことがわかった。 ・お盆ダイヤの導入（令和6年度、小田急バス路線）	○	・ムーバスは交通空白地域・不便地域を解消し、市民の生活を支えており、その維持とそのため見直しの必要性は高い。 ・住宅状況や路線バスのダイヤ改正等、外部環境の変化や市民ニーズに対応するため、フォローアップ調査等による状況把握は今後も実施していく必要がある。 ・運転手不足が進めば、ムーバスの維持継続は難しくなるため、改善に向けて対応する必要性は高い。 ・広告収入については、市の財政部門からも再三求められており、車内の掲示については、車内コミュニケーションへの活用も含めて検討する必要がある。	○	・ムーバスの運行の維持は、市と事業者の協力体制を強化することで、当面は可能であると考えられるが、運転手不足は深刻さを増しており、今後の運行に支障をきたす可能性は高い。 ・運転手不足対応は、市だけの問題ではなく、全国規模で問題となっているため、人員確保のハードルは高い。 ・ムーバスダイヤについては、調査により利用状況や道路混雑状況を把握し、路線ごとに見直し・検討を継続することは可能である。 ・広告事業については、実施に向けて広告代理店を探すなど具体的な検討が必要だが、対応は可能である。	⇒ A	・ムーバスの持続可能な運行に向けた見直しは、今後も継続的に実施する。 ・「バス交通空白・不便地域※の解消」、「200m間隔のバス停の設置」、「駅とできるだけ短時間で結ぶ」というコンセプトを最優先とし、新規路線や路線変更については、状況を鑑みながら検討していく。 ・高齢者や子育て世代の移動の確保は他の課題の解決に繋がるという考えから、市民みんなで支えるということが基本コンセプトになっており、運賃の変更は十分な検討が必要である。 ・ムーバスの運転手不足について市と事業者とがしっかり連携しどのような対策ができるか検討を行う。 ・広告収入の導入は、車内掲示の市民間の情報交換や市からの情報提供などを検討しながら、具体的検討を行う。（各バス会社の広告を扱う代理店等との具体的な導入についての打合せを行う。）
施策② 福祉交通の維持・確保	②-1 「レモンキャブ」「つながり」などによる武蔵野版・福祉交通の継続	○	・レモンキャブ、つながり、福祉タクシー利用券の交付を継続実施した。 【参考】レモンキャブ総利用件数 R1:17,544件/R2:13,799件/R3:15,177件/R4:15,235件/R5:15,928件 【参考】つながり延利用者数 R1:4,225人/R2:3,185人/R3:3,528人/R4:4,476人/R5:4,431人	○	・レモンキャブ、つながり共に高齢者や障がい者等の移動手段となっている。 ・福祉タクシー利用券の交付は障がい者等にとって必要なものになっている。	○	・レモンキャブ運行、つながり運行、福祉タクシー利用券の交付については当面は維持できる見込みである。	⇒ A	・レモンキャブ、つながり、福祉タクシー利用券の交付については、必要性・実現可能性が高い事業であるため、今後も継続的に実施する。 ・レモンキャブでは、今後、運行管理等で、DXの活用等についても検討していく。
	②-2 主要拠点における福祉車両の乗降場所の確保	△	【三鷹駅】 ・北口駅前広場について、令和6年3月に交通環境基本方針を策定し、将来像実現に向けた考え方を整理した。 ・令和元年度から実施している一般車両向けの交通島での乗降について、注意喚起看板の掲示を継続することにより、暫定的に福祉車両の停車ができるようにした。（令和2年度） ・福祉車両優先乗降場所が狭い点については、スペース確保が困難なため、朝の時間帯に、タクシー乗り場の乗車位置を東側に50cmずらすという運用面での対応を行った。（令和2年度） 【吉祥寺駅】 福祉車両優先乗降場所がないため、検討を進めた。 【武蔵境駅】 北口、南口ともに2台程度停車できるスペースが確保できている。	○	・三鷹駅については、福祉車両の乗降場所の確保は最低限の維持に留まっており、「三鷹駅北口交通環境基本方針」に基づいて、今後も検討は必要である。 ・吉祥寺駅北口においては、現状では、福祉車両専用の乗降スペースのみならず、路線バスの降車場もないため、関連各課や各事業者も含め、場所の確保を検討し、整備を行う必要がある。 ・武蔵境駅の福祉車両の乗降場所は一定の確保が完了済。	△	・三鷹駅については、「三鷹駅北口交通環境基本方針」に基づき、実現性の視点で検討を進めている。 ・吉祥寺駅北口においては、現状では、福祉車両専用の乗降スペースのみならず、路線バスの降車場もなく、南口の整備状況を含め、関連各課や各事業者も含め、場所の確保を検討し、整備を行う必要がある。	⇒ A	必要性が高く、福祉交通の利便性を高める取組として、継続実施を行う。
					・既存の民間サービス（タクシー等）で対応できる部分が多いため、必要性は				・リソースに限られる現状においては、配車アプリ等の既存の民間

施策	事業	実施状況	実施状況の詳細	必要性	必要性の詳細	実現可能性	実現可能性の詳細	評価	次期計画に向けた方向性
	③-1 新たなタクシーサービスの検討	△	<ul style="list-style-type: none"> ・「間」交通について、子育て世代や高齢者等に対して提供されている市・民間サービスを調査・整理したうえで、新たなサービスが必要か検討を行った。 ・妊婦対応のマタニティタクシー、通院など育児支援としての子育てタクシー、子どもの送迎支援を目的としたキッズタクシー事業を行っている。 ・マタニティタクシーは、特別な料金はかからず、登録制のため若干配車しやすいというメリットがある。(通常では断られる遠い距離の配車でも受けてもらえる等) ・タクシーの配車アプリ事業者(プラットフォーム)による利用者へのサービスメニューの多様化…従来からある「事前確定運賃」だけでなく、セダンやワンボックス車両、UD車両などを選択配車や日時指定のできる仕組みの精緻化を進めている。 	×	<p>低い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済的負担の軽減により「外出しやすさ」を増進させる場合は、クーポン券(現状では紙ベースだが、アプリを使った電子クーポンも可能)による補助で対応可能なため、新たなタクシーサービスを構築する必要性は低い。 	×		⇒ C	<p>サービスの活用によるべきであり、新たなタクシーサービスの検討は終了する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済的負担の軽減により「外出しやすさ」を増進させる場合は、費用補助についてタクシー券や電子クーポンの配布等を検討する。

施策	事業	実施状況	実施状況の詳細	必要性	必要性の詳細	実現可能性	実現可能性の詳細	評価	次期計画に向けた方向性
施策③ 交通・福祉分野の「間」需要への対応	③-2 バス&ベビ吉による子育て支援移動サービス	△	<ul style="list-style-type: none"> どのような連携サービスができるかについて子ども子育て支援課と検討を行った。 <p>【ベビ吉実績】R2まで5箇所、R3年度以降4箇所、吉祥寺パーキングプラザ、コピス吉祥寺、アトレ吉祥寺、キラリナ ※コロナによる貸し出し中止時期あり。 R1: 9,975台/R2: 652台/R3: 1,060台/R4: 1,761台/R5: 3,098台</p>	○	乳幼児を持つ方にとって、ベビーカーでの公共交通の利用は混雑時や乗降時等、困難を感じる場面もあるため、ベビ吉は今後も充実させていく必要がある。バスとの運動させた取り組みは必ずしも必要ない。	△	<ul style="list-style-type: none"> 現在の協力店にとっても子育て世代の顧客獲得に繋がるサービスであり、維持継続については、今後も実現可能性は高い。 ベビーカーの増車は協力店の協力が必須であるが、設置にはスペースが必要であり大型店舗等に限られるため難しい。 	⇒	<p>A</p> <p>ベビ吉の継続及び活用しやすくなるための検討は、必要性・実現可能性が高いため、今後も実施する。</p> <p>新規協力店の開拓に努める。利用促進（バスでの広報周知）については、台数に限りがあるため、主管課と調整・検討していく。</p>
	③-3 ちよいのり・相乗りタクシー	△	<ul style="list-style-type: none"> 三鷹市での下記実証実験について視察・調査した。 <p>【参考】 ・R4年10月24日より、三鷹市内の交通不便地域解消への取り組みとして、グリーンローモビリティ、オンデマンドタクシー（乗り合い）の社会実験を行っているが、オンデマンドタクシーについては本年10月1日より隣接する運行エリアを拡大し、実証実験を続ける予定である。</p>	×	実施自治体（三鷹市）のように、コミュニティバスやタクシーでは対応できない（駅から離れていて、坂道や細く入り組んだ道路が多い）地域は市内になく、相乗りタクシーのようなサービスの必要性はない。	×		⇒	C 検討を終了する。
	③-4 福祉タクシーの周知・利用促進	○	<ul style="list-style-type: none"> ホームページに福祉タクシー利用券交付事業、事業者一覧を掲載、「わたしの便利帳」、広報誌「つながり」、「障害者福祉のしおり」での周知を行い、利用促進を図った。 市の福祉部門と、杉並区外出支援相談センターへの視察を行い、他自治体の事例を参考に武蔵野版の交通弱者への移送サービス案内方法を研究した。 	○	タクシー事業等福祉車両の情報提供は、障害者等他の地域公共交通を利用できない方には必要不可欠である。	○	継続的な周知・利用促進は実現可能と考える。	⇒	<p>A</p> <p>必要性・実現可能性が高い事業であるため、今後も継続的に実施する。</p> <p>市の福祉部門で、職員案内用の冊子を制作予定。今後は交通弱者用のわかりやすく、コンパクトなものを作成するほか、インターネットでの情報提供も検討していく。</p>
施策④ 自転車交通等とバス交通の連携	④-1 バス+自転車MaaSアプリの検討	△	<ul style="list-style-type: none"> 駐輪場の利用体系の見直しを行った。その結果、駐輪場不足による放置自転車台数は、減少している。 「新モビリティ分科会」を立ち上げ、公共交通のオープン化についての勉強会を実施したものの具体的な事業化には至らなかった。（令和2年度） 必要性や実施方法等について検討を行った。 	×	<ul style="list-style-type: none"> 自転車駐輪場の空き情報はWebで既に提供されており、現時点で、駐輪場の設置は一定程度充足できている。 自転車に乗れない人または天気等により自転車に乗れない場合に、バスを利用する人が多い（住民インタビュー意見より）。そのため、自転車からバスに乗り換えて駅前等に出るといった移動の需要は低いと考えられる。 当市のように狭く平坦な場所で自転車からバスへ乗り継ぐ必要性は低いと考えられる。 	×		⇒	C 検討を終了する。
	④-2 サイクル&バスライドの検討	△	<ul style="list-style-type: none"> 駐輪場の利用体系の見直しを行った。その結果、駐輪場不足による放置自転車台数は、減少している。 必要性や実施方法等について検討を行った。 	×	同上	×		⇒	C 検討を終了する。
	④-3 パーク&バスライドの推進	○	<ul style="list-style-type: none"> ムーバーク事業を継続実施しており、駐車場利用台数は微増の一方で、ムーバス利用は低い。 <p>【ムーバーク実績】 ○正式名称：ムーバークタイムズアトレ文化園 ○所在地：武蔵野市御殿山2-1 R1:17,094台/R2:17,326台/R3:20,477台/R4:21,163台/R5:22,383台 平均駐車台数 R3: 56.1/R4: 58.0/R5: 61.2 (台/日) ムーバス利用率 R3: 0.4/R4: 0.5/R5: 0.4 (%) 買い物利用率 R3: 23.9/R4: 22.8/R5: 20.4 (%)</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞緩和施策、違法駐車抑制としては一定の機能は果たしていると考えられるため、事業は必要であると考ええる。 利用実態からみると、ムーバスの併用の必要性は低いと考える。 	○	継続は可能である。	⇒	<p>A</p> <p>必要性・実現可能性が高い事業であるため、今後も継続的に実施する。</p> <p>ムーバス利用率が低く、徒歩と思われる利用者が多いため、名称は検討が必要。</p> <p>ムーバス割引の利用方法のアナウンスを徹底していく。</p>
施策④ 自転車交通等とバス交通の連携	④-4 自転車からバスへ転換する人を受け入れるサービスの検討	△	<ul style="list-style-type: none"> 駐輪場の利用体系の見直しを行った。その結果、駐輪場不足による違法駐輪等がなくなっている。 必要性や実施方法等について検討を行った。 	×	<ul style="list-style-type: none"> 自転車駐輪場の空き情報は既に提供されており、R5年度時点で、駐輪場の設置は一定程度充足できている。 自転車に乗れない人または天気等により自転車に乗れない場合に、バスを利用する人が多い（住民インタビュー意見より）そのため、自転車からバスに乗り換えて駅前等に出るといった移動の需要は低いと考えられる。 当市のように狭く平坦な場所で自転車からバスへ乗り継ぐ必要性は低いと考えられる。 	×		⇒	C 状況を踏まえ、あり方を再検討する必要がある。

施策	事業	実施状況	実施状況の詳細	必要性	必要性の詳細	実現可能性	実現可能性の詳細	評価	次期計画に向けた方向性
施策⑤ 分かりやすい情報の提供	⑤-1 地域公共交通の総合案内板及び総合案内マップ	△	・他自治体の事例を踏まえ、武蔵野市において効果的・効率的な総合案内マップのあり方について研究を行った。	△	・3駅の総合案内板、駅改札付近でのバス・タクシーの案内表示については、吉祥寺駅南口を除き、既に設置し、多言語化等も対応済。 ・吉祥寺駅南口については、駅前整備に合わせて設置する必要がある。 ・総合案内マップについては、ネット検索できるため、必要性が薄い。 ・オープンデータ化されれば、さらに利便性が高まるものと考えられるため不要と考える。 ・アンケートなどの結果によると、案内板、マップともに、市民ニーズは高くない。 ・案内板に高額な新しいシステムを投入するほどのニーズはないと考えられる。	△	整備の段階になるまで時間を要すが、実現は可能と考える。	⇒	A 吉祥寺駅南口の総合案内板の整備は、整備の段階になるまで時間を要するが、必要性が高いため、検討を継続する。
	⑤-2 主要拠点での情報提供強化	△	・杉並区にGTFSデータの活用方法等について情報収集を行った。 ・国や東京都の実施する会議や講習会等に参加し研究に努めた。	○	長期的には、オープンデータ化はバス会社の負担軽減につながる。データを活用し、バスロケーションシステム等を導入できれば、利用者の利便性向上、利用者離れの防止、運転手の負担軽減につながるため、整備の必要性は高い。	△	オープンデータ化が一部事業者では、未実施であることから実現は困難である。	⇒	A バス事業者の協力が必要なため、当面は実現可能性が低いが、必要性の高い事業であるため、今後も実現のため検討を継続する。
	⑤-3 バスナビによるリアルタイム情報提供	○	・バスナビを継続実施した。 ・バス停に表示しているQRコードでバスナビのサイトにつながるかを点検、貼替えを実施した。	○	ムーバスにおいても交通事情により遅延は避けられないため、リアルタイムでの運行情報提供は必要。	○	継続実施は可能。	⇒	B バスナビによるリアルタイム情報提供は完了したが、今後は、バスロケーションシステム対応の駅前バス停の設置やオープンデータ化等、さらなる利便性向上に向けた取組内容を検討する。
施策⑥ 駅周辺まちづくりと連携した交通空間の有効活用	⑥-1 「NEXT-吉祥寺」に基づく歩行者が優先される"歩いて楽しいまち"の形成	△	・吉祥寺駅南口駅前広場の整備を目指し、用地折衝を継続的に進めたが進捗が見られなかった。 ・「吉祥寺駅南口交通環境基本方針の策定に向けた考え方」に基づき、吉祥寺大通りの広場活用等について検討した。 ・吉祥寺活性化協議会等と連携し、荷さばきルールの啓発や共同集配送事業などの荷さばき対策を行った。 ・共同集配送事業について、事業効率の改善に向けた検討等を行った。	○	・駅前以外のタクシー乗り場の設置や、吉祥寺通りのバスレーンにおけるタクシー（実車）走行について検討は必要である。 ・安全で快適な歩行者空間の創出、障がい者車両の停車スペース確保、地域公共交通の定時性、速達性の確保等必要性は高い。	△	現状では、いずれの取り組みも物理的な問題があり、整備の段階になるまで時間を要し、また、吉祥寺まちづくり事務所との整備計画の段階での調整が必要であるが、実現は可能と考える。 10年で目ざす到達点と定めており、整備の段階になるまで時間を要する。	⇒	A 実現可能性に懸念がある事業だが、必要性が高く、まちの魅力を向上させる取組として、継続実施を行う。パークエリアの将来像立案過程を注視し、今後の取組内容を検討する。 吉祥寺駅南口の総合案内板の整備は、整備の段階になるまで時間を要するが、必要性が高いため、検討を継続する。（再掲）
	⑥-2 「三鷹駅北口街づくりビジョン」に基づく"ゆとりある駅前空間"の創出	○	・交通体系の再編や駅前広場の2ロータリー化・拡張等の取組みについて、三鷹駅北口交通環境基本方針を策定した。 ・補助幹線道路（市道129号線）整備に向け、用地買収及び仮整備を進めた。	○	・障がい者用・一般乗用車の車両の停車スペース確保等必要性はある。	△	三鷹駅北口交通環境基本方針に基づき、実現性の視点で検討を進めている。	⇒	A 実現可能性に懸念がある事業だが、必要性が高く、まちの魅力を向上させる取組として、継続実施を行う。
	⑥-3 武蔵境駅周辺における"安全で歩いて楽しいまち"の形成	○	・都市計画道路武3・4・2号線事業について、一部用地買収・仮整備を行った。	○	・障がい者車両の停車スペース確保等必要性はある。 ・都市計画道路武3・4・2号線事業については、都と協力して進める必要がある。	○	交通環境の変化に対する一定の見直しは可能。	⇒	A 必要性・実現可能性が高い事業であるため、今後も継続的に実施する。
施策⑦ 運行環境の整備	⑦-1 ムーバスブランドを活用した乗務員確保の取り組み	○	・ムーバス運行開始25周年を記念し、ヘッドマークを貼付した運行を実施した。 ・ムーバス運転士を対象に優良運転士表彰の実施した。 表彰者数 令和3年度4人、令和4年度4人、令和5年度2人 ・「親と子の武蔵野交通安全フェア2023」にてムーバスの乗車体験や運転士募集を実施した。 ・グッドデザイン・ロングライフデザイン賞に応募し、受賞した。	○	・運転手不足が運行の維持に大きな影響を与えており、市ができる対策の検討が必要である。 ・表彰・イベントの効果・必要性は低い。	△	・イベント、表彰の継続実施は可能。 ・市報・HP掲載には制限があるが、内部協議により効果的な広報は可能と考える。 ・抜本的な方法として、市による雇用の考えられるが、市とバス会社とで雇用条件や福利厚生等が、大きく変わることで、運行補助金の内容が変わり、人件費について多額の予算措置が必要なことから十分な検討が必要であり、ハードルが高い。	⇒	B 必要性・実現可能性が高い事業であるため、今後も継続的に実施する。 また、運転手不足については市報・HP掲載方法等新たな方法について検討を行っていく。
	⑦-2 バス待ち環境の整備	○	・吉祥寺駅前のバス停の整列ラインの整備を行った。（令和2年度） ・三鷹駅北口駅前広場交通環境整備について検討を行った。	△	一定の整備は終了しており、必要性は低い。 ・現在、三鷹駅北口・吉祥寺駅南口の整備計画があり、今後新たな必要性が出てくる可能性がある。	△	整備の段階になるまで時間を要し、また、関係課との整備計画の段階での調整が必要であるが、実現は可能と考える。	⇒	A 整列ラインなどについて武蔵境駅についても検討する。その他、さらなるバス利用環境の向上に向けて、事業を継続する。
	⑦-3 次世代環境対応車両等の普及促進	○	・引き続きUD車両やハイブリッド車両の導入普及を進めた。 ・地球環境に配慮したムーバスのEV化は、バス事業者やメーカーにヒアリングを行い費用対効果等の検証や、EV車両の視察を行った。また、クリーンセンターの電力の活用や市役所での充電等環境政策課と連携し、検討した。R6年度中の購入、R7年度の運行開始に向けて調整を行った。 ・クリーンセンターの夜間電力の有効活用については、管財課、環境政策課、バス会社との更なる協議・検討が必要。駐車スペース、運用面の課題が大きい。	○	・持続可能な社会を守るため必要である。 ・環境配慮車両の普及は、2050カーボンゼロシティを表明している当市の取組として継続すべきである。 ・UD車両にも仕様の違いがあるため、適切な情報提供が必要。	△	・ムーバスへのEV車両導入については、充電施設の設置スペース不足等の物理的な問題があり、台数を増やしていくことは困難。	⇒	A ・必要性が高い事業であるため、今後も継続的に実施する。 ・ムーバスへのEV車両については、R7年度運行予定の車両の運行について十分な検証を実施して今後の方向性を決めていく。 ・UD車両の仕様の違い等、適切な情報提供を行っていく。
	⑦-4 新たなモビリティの必要性・可能性についての検討	○	・国、東京都、他自治体の状況等、情報収集に努めた。 ・AIオンデマンド交通については、三鷹市大沢地区内の実証運行の視察やヒアリングを行った。	○	地域公共交通について広く動向を見て検討することは必要。	○	情報収集、検討は可能。	⇒	A 必要性・実現可能性が高い事業であるため、今後も継続的に実施する。

【武蔵野市】地域公共交通に関する市民アンケート調査(案)

日頃より武蔵野市の交通行政について、ご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

武蔵野市では、コミュニティバス「ムーバス」をはじめ、路線バス、タクシーといった公共交通や福祉交通（レモンキャブ、つながり）が運行されており、皆様の移動の需要に合わせたサービスを提供しております。道路交通状況や施設等の立地など、武蔵野市の環境が変化していく中で、今後も地域の皆様にとってより良いサービスの提供ができるよう、来年度「地域公共交通計画」を策定いたします。計画策定に役立てるため、皆様の普段の生活における交通サービスへのご意見をお聞かせいただきたいと思います。アンケートの主旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

2025年2月 武蔵野市 交通対策課

～～ご記入にあたって～～

1. このアンケート用紙は、満16歳以上の市民の中から無作為に選ばれた3,000名の方にお送りしています。
2. この調査票は、あて名のご本人がご回答ください。ご本人による記入が困難な場合は、ご家族の方などが本人の考えなどを聞いて、代理で記入してください。
3. ご回答いただきました内容は、統計的な分析にのみ使用し、それ以外の目的に使用することは決してありません。また、お名前をご記入いただく必要もありませんので、回答者が特定されることもありません。
4. 記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れていただき、**2025年●月●日(●)**までに郵便ポストに投函してください。
5. オンラインでの回答をご希望の方は、スマートフォンで右記のQRコードを読み取るか、下記のURLからアンケートにアクセスしてください。
URL：<https://●●>

QR

○ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

武蔵野市役所 交通企画課地域交通係 担当：●●

電話番号 0422-60-1859

1. あなたご自身についてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください。(○は一つ)

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

問2 あなたの年齢を教えてください。(○は一つ)

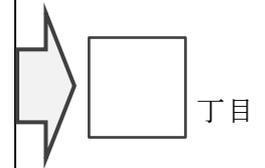
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 16歳未満 | 2. 16～19歳 | 3. 20～24歳 | 4. 25～29歳 |
| 5. 30～34歳 | 6. 35～39歳 | 7. 40～44歳 | 8. 45～49歳 |
| 9. 50～54歳 | 10. 55～59歳 | 11. 60～64歳 | 12. 65～69歳 |
| 13. 70～74歳 | 14. 75～79歳 | 15. 80～84歳 | 16. 85歳以上 |

70歳以上の方はシルバーパスの保有状況を教えてください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 持っている | 2. 持っていない |
|----------|-----------|

問3 あなたのお住まいを教えてください。
(○は一つ選択し、右の丁目に数字を入れてください)

- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 1. 吉祥寺東町 | 2. 吉祥寺南町 | 3. 御殿山 | 4. 吉祥寺本町 |
| 5. 吉祥寺北町 | 6. 中町 | 7. 西久保 | 8. 緑町 |
| 9. 八幡町 | 10. 関前 | 11. 境 | 12. 境南町 |
| 13. 桜堤 | | | |



問4 あなたの就業・就学の状況を教えてください。(○は一つ)

- | | | |
|-----------------|-------------|--------------|
| 1. 会社員・公務員 | 2. 自営業 | 3. パート・アルバイト |
| 4. 専業主婦(夫) | 5. 仕事をしていない | 6. 高校生 |
| 7. 大学・専門学校・予備校生 | 8. その他 () | |

問5 あなたは運転免許をお持ちですか。(あてはまるもの全てに○印を)

- | | | | |
|------------|--------|-------|-----------|
| 1. 普通自動車以上 | 2. バイク | 3. 原付 | 4. 持っていない |
|------------|--------|-------|-----------|

問6 免許をお持ちの方は将来運転免許の返納を考えていますか。(○は一つ)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 近いうちに返納を考えている | 2. 返納を考えているが、難しいと感じている |
| 3. 高齢になったら返納を考える | 4. 返納は考えていない |
| 5. その他 () | |

問7 あなたは自由に使える交通手段をお持ちですか。(あてはまるもの全てに○印を)

- | | | | |
|--------|-----------|--------|-----------|
| 1. 自動車 | 2. バイク・原付 | 3. 自転車 | 4. 持っていない |
|--------|-----------|--------|-----------|

問8 自転車をお持ちの方は駐輪場の定期利用をされていますか。(〇は一つ)
定期利用されている方は駐輪場名を教えてください。

1. 定期利用していない
2. 定期利用している  () 駐輪場

問9 およそ5年前(コロナ前)と比較して、外出頻度は変わりましたか。

1. 増えた ⇒月に____回 から 月に____回 程度に増えた
2. 減った ⇒月に____回 から 月に____回 程度に減った
3. 変わらない

2. あなたの通勤・通学についてお伺いします。

問10 通勤・通学の回数を教えてください。(〇は一つ)

1. 週に5回以上 2. 週に3～4回 3. 週に1～2回
4. 月に数回 5. 年に数回 6. 通勤・通学していない ⇒問14へ

問11 通勤・通学先を教えてください。(〇は一つ、市外の方は区市町村名を記入)

1. 吉祥寺東町 2. 吉祥寺南町 3. 御殿山 4. 吉祥寺本町 5. 中町
6. 吉祥寺北町 7. 西久保 8. 緑町 9. 八幡町 10. 関前
11. 境 12. 境南町 13. 桜堤
14. 武蔵野市外 () 区・市・町・村 15. 他県

問12 通勤・通学の時間帯についてお伺いします。家を出る時間帯、帰宅する時間帯は大体何時台ですか。下の枠にあてはまるよう、数字を整数でご記入ください。

■家を出る時間は大体

時台

■家に帰る時間は大体

時台

問13 通勤・通学の交通手段を教えてください。(あてはまるもの全てに〇印を)

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス
5. ムーバス 6. 鉄道 7. タクシー 8. 自家用車(自分で運転)
9. 自家用車(家族・知人等による送迎) 10. 福祉交通(レモンキャブ・つながり)
11. その他 ()

3. あなたの日常の買い物についてお伺いします。(日用品や食料品)

問 14 普段、どのような場面で買い物(日用品や食料品)をされますか。
(あてはまるもの全てに○印を)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 買い物を主な目的として外出する | 2. 通院やその他の外出のついで |
| 3. 通勤・通学の帰り道 | 4. 宅配サービスなどを利用する |
| 5. 家族・知人に買ってきてもらう | 6. その他
() |

問 15 買い物(日用品や食料品)に出かける回数を教えてください。(○は一つ)

- | | | |
|-----------|-----------|------------------------|
| 1. 週に5回以上 | 2. 週に3~4回 | 3. 週に1~2回 |
| 4. 月に数回 | 5. 年に数回 | 6. 自分で買い物に出かけない ⇒問 20へ |

問 16 普段、買い物(日用品や食料品)に出かける時間帯は大体何時台ですか。下の枠にあてはまるよう、数字を整数でご記入ください。

【行き】 _____ 時台	【帰り】 _____ 時台
---------------	---------------

問 17 普段の買い物(日用品や食料品)先で最も利用する地域を教えてください。
(○は一つ)

- | | | |
|---------------|------------|---------------|
| 1. 吉祥寺駅周辺 | 2. 三鷹駅北口周辺 | 3. 武蔵境駅周辺 |
| 4. 上記以外の武蔵野市内 | 5. 隣接する市や区 | 6. その他
() |

問 18 普段の買い物(日用品や食料品)でよく利用する場所を教えてください。
(例. ●●スーパー△△店)(複数記入も可能)

--

問 19 買い物(日用品や食料品)に出かけるときの交通手段を教えてください。
(あてはまるもの全てに○印を)

- | | | | |
|----------------------|-----------------------|---------|----------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク | 4. 路線バス |
| 5. ムーバス | 6. 鉄道 | 7. タクシー | 8. 自家用車(自分で運転) |
| 9. 自家用車(家族・知人等による送迎) | 10. 福祉交通(レモンキャブ・つながり) | | |
| 11. その他 () | | | |

4. あなたの通院についてお伺いします。

問 20 通院の回数を教えてください。(○は一つ)

- | | | | |
|-----------|------------------|-----------|---------|
| 1. 週に5回以上 | 2. 週に3～4回 | 3. 週に1～2回 | 4. 月に数回 |
| 5. 年に数回 | 6. 通院しない ⇒問 25 へ | | |

問 21 普段の通院先で最も利用する地域を教えてください。(○は一つ)

- | | | |
|---------------|------------|---------------|
| 1. 吉祥寺駅周辺 | 2. 三鷹駅北口周辺 | 3. 武蔵境駅周辺 |
| 4. 上記以外の武蔵野市内 | 5. 隣接する市や区 | 6. その他
() |

問 22 普段の通院でよく利用する病院を教えてください。(複数記入も可能)

--

問 23 普段、通院に出かける時間帯は大体何時台ですか。下の枠にあてはまるよう、数字を整数でご記入ください。

【行き】 _____ 時台	【帰り】 _____ 時台
---------------	---------------

問 24 通院に出かけるときの交通手段を教えてください。(あてはまるもの全てに○印を)

- | | | | |
|-----------------------|--------|------------------------|-----------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク | 4. 路線バス |
| 5. ムーバス | 6. 鉄道 | 7. タクシー | 8. 自家用車 (自分で運転) |
| 9. 自家用車 (家族・知人等による送迎) | | 10. 福祉交通 (レモンキャブ・つながり) | |
| 11. その他 () | | | |

5. 通勤・通学、買い物、通院以外の移動についてお伺いします。

問 25 通勤・通学、買い物 (日用品や食料品)、通院以外の外出先で、最も利用されるのはどちらですか。(○は一つ)

- | | | |
|-----------------|-------------|-------------------|
| 1. 飲食店 | 2. 文化・娯楽施設 | 3. 親戚・友人宅 |
| 4. 見舞い (病院、施設等) | 5. 行楽地・観光地 | 6. スポーツ施設 |
| 7. 市役所 | 8. 銀行・郵便局等 | 9. コミュニティセンター |
| 10. 集会・サークルの場 | 11. その他 () | 12. 外出しない ⇒問 29 へ |

問 26 上記の場所に出かける回数を教えてください。(○は一つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 週に5回以上 | 2. 週に3～4回 | 3. 週に1～2回 |
| 4. 月に数回 | 5. 年に数回 | |

問 27 上記の場所に出かける時間帯は大体何時台ですか。下の枠にあてはまるよう、数字を整数でご記入ください。

【行き】 _____ 時台	【帰り】 _____ 時台
---------------	---------------

問 28 上記の場所に出かけるときの交通手段を教えてください。
(あてはまるもの全てに○印を)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	4. 路線バス
5. ムーバス	6. 鉄道	7. タクシー	8. 自家用車 (自分で運転)
9. 自家用車 (家族・知人等による送迎)		10. 福祉交通 (レモンキャブ・つながり)	
11. その他 (_____)			

6. あなたの普段の公共交通等の利用についてお伺いします。

問 29 次の交通手段の現在の利用頻度について、教えてください。また、新型コロナウイルス感染症拡大前の利用頻度もあわせてお答えください。

	現在の利用頻度		新型コロナ拡大前と比べて
①自家用車(自分で運転)	1. 週に3日以上 3. 月に2～3日程度 5. 月1日未満	2. 週に1～2日 4. 月1日程度 6. 利用しない	1. 利用が増えた 2. 変わらない 3. 利用が減った
②家族や知人等の送迎	1. 週に3日以上 3. 月に2～3日程度 5. 月1日未満	2. 週に1～2日 4. 月1日程度 6. 利用しない	1. 利用が増えた 2. 変わらない 3. 利用が減った
③自転車	1. 週に3日以上 3. 月に2～3日程度 5. 月1日未満	2. 週に1～2日 4. 月1日程度 6. 利用しない	1. 利用が増えた 2. 変わらない 3. 利用が減った
④路線バス	1. 週に3日以上 3. 月に2～3日程度 5. 月1日未満	2. 週に1～2日 4. 月1日程度 6. 利用しない	1. 利用が増えた 2. 変わらない 3. 利用が減った
⑤ムーバス	1. 週に3日以上 3. 月に2～3日程度 5. 月1日未満	2. 週に1～2日 4. 月1日程度 6. 利用しない	1. 利用が増えた 2. 変わらない 3. 利用が減った
⑥タクシー	1. 週に3日以上 3. 月に2～3日程度 5. 月1日未満	2. 週に1～2日 4. 月1日程度 6. 利用しない	1. 利用が増えた 2. 変わらない 3. 利用が減った

問 30 あなたが公共交通を利用する際、どのような方法で運行情報を調べていますか。

1. 乗り換え検索アプリを利用する
2. 地図アプリを利用する
3. インターネットの検索エンジン (google 等) を使用する
4. 鉄道会社やバス会社のホームページを閲覧する
5. 紙の時刻表やパンフレットを参照する
6. 家族や友人に情報を聞く
7. 駅員やバス運転手に直接尋ねる
8. 駅やバス停に行ってから時刻表を確認する
9. その他 ()

問 31 各バス事業者のホームページ（バスナビ、バス位置情報）で、路線バスやムーバスの運行状況・バス接近情報等を確認することができます。このようなサービスがあることをご存じでしたか。

1. 利用したことがある
2. 知っているが利用したことはない
3. 知らなかった ⇒問 33 へ

問 32 上記サービスを利用したことがある方に伺います。利用された感想を教えてください。

1. 使いやすかった
2. 使いにくかった
3. どちらとも言えない

問 33 ご自宅の最寄りのバス停名を教えてください。

バス停

問 34 そのバス停までは、歩いて何分くらいかかりますか。また、おおよその距離はどの程度ですか。（分かる範囲で整数でご記入ください）

歩いて _____分くらい

バス停と自宅の距離 _____m くらい

問 35 日常生活で、最も利用する鉄道駅はどこですか。(○は一つ)

- | | | | |
|---------|--------|---------|--------------|
| 1. 武蔵境駅 | 2. 三鷹駅 | 3. 吉祥寺駅 | 4. 武蔵野市外の鉄道駅 |
|---------|--------|---------|--------------|

問 36 上の質問で選んだ鉄道駅に向かうまでの交通手段は、何を利用されていますか。天気の良い日(晴れ、曇り)と悪い日(雨)のそれぞれについて、最も多いもの、2番目に多いものを教えてください。(下表の交通手段から選んで番号をご記入ください)

	1番多い交通手段	2番目に多い交通手段
天気の良い日(晴れ、曇り)		
天気の悪い日(雨)		



- | | | |
|----------------|---------|----------------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 路線バス | 5. ムーバス | 6. 自家用車(家族・知人等の送迎) |
| 7. 自家用車(自分で運転) | 8. タクシー | 9. 福祉交通(レモンキャブ・つながり) |
| 10. その他() | | |

7. あなたの公共交通に対するご意見についてお伺いします。

問 37 日常生活において、武蔵野市の公共交通等の外出手段に満足していますか。(○は一つ)

- | | | | | |
|-------|---------|--------------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. どちらとも言えない | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|--------------|---------|-------|

問 38 武蔵野市の公共交通等について、満足していない点を教えてください。(あてはまるもの全てに○印を)

- | | | |
|--------------------|----------------|-----------------|
| 1. 駅・バス停まで遠い | 2. 目的地に行くバスがない | 3. バスの運行本数が少ない |
| 4. バスの乗り降りが大変 | 5. バス運賃が高い | 6. タクシー料金が高い |
| 7. タクシーを呼びにくい | 8. タクシーの乗場がない | 9. 駐車場が足りない |
| 10. バイク駐車が足りない | 11. 駐輪場が足りない | 12. 自転車の走行環境が悪い |
| 13. 家族や知人等に送迎を頼めない | 14. その他() | |

ムーバスお盆ダイヤの実施結果について（報告）

1. 対象路線

ムーバス小田急バス運行ルート（3路線5ルート）

- ・ 3号路線「境南東循環」、「境南西循環」
- ・ 5号路線「境西循環」、「境・東小金井線」
- ・ 7号路線「境・三鷹循環」

2. 実施内容

- ・ 対象期間：令和6年8月13日（火）から16日（金）の計4日間
- ・ 便数について（全便合計）
平日ダイヤ（209便／日）から休日ダイヤ（189便／日）に変更して運行により、20便／日の減

3. 各日数別 便数・乗客人数

- | | | |
|---------|-------|----------|
| ・ 令和5年度 | 836 便 | 13,135 人 |
| ・ 令和6年度 | 756 便 | 11,878 人 |
| 差 | 80 便減 | 1,257 人減 |

4. 乗務員の削減人数

- | | |
|---------|-----------------|
| ・ 令和5年度 | 平日 22 名 |
| ・ 令和6年度 | 土日 20 名 |
| 差 | 2 名 2 名×4 日=8 名 |

5. 市民からのご意見 ※小田急バス、武蔵野市、三鷹市の合計

- ・ 問い合わせ：0 件
- ・ 苦情：0 件

ムーバス7号路線バス停⑥「地区公会堂」の移動について

1 バス停移設

(1) 概要

7号路線（境・三鷹循環）⑥「地区公会堂」バス停について、周辺の道路整備のため、バス停移設が必要となったもの。

(2) 移設日

令和6年9月30日（月）15時04分発より ※実施済み

(3) 変更内容

約15メートル西側（武蔵境駅方向）へ移動した。



(4) その他

ア 本路線は、三鷹市との共同運行ルートであり、バス停設置場所は、三鷹市内のため、令和6年10月の三鷹市地域公共交通活性化協議会にて報告済である。

イ 市ホームページへの掲載に加え、移設日の前後10日間、現地へお知らせを掲出し、周知を行った。